

二月二十二日(三月二十四日)
 京都火(泰平年表)
 二月二十三日(三月二十五日)
 伊勢、津火(泰平年表)
 二月二十九日(三月三十一日)
 信濃飯田大火(續日本王代一覽)(泰平年表)
 二月二十九日、信州飯田ノ民家七百餘軒燒亡セリ
 (續日本王代一覽)是ノ月諸國火災甚タ多シ(續日本王代一覽)(泰平年表)
 三月朔日(四月二日)
 羽後秋田大火(續日本王代一覽)(泰平年表)
 三月朔日、羽州秋田ノ城下久保田町ヨリ失火、凡ソ二十四五町戸數六百餘類燒セリ(續日本王代一覽)
 三月二十五日(四月二十六日)
 江戸靈巖島火(泰平年表)
 四月八日(五月八日)
 江戸深川大火(泰平年表)
 四月十日(五月十日)

江戸淺草觀音前火(泰平年表)
 四月二十三日(五月二十三日)
 江戸南品川大火(泰平年表)
 京都祇園大火(泰平年表)
 丹波龜山大火(泰平年表)
 七月九日(八月六日)
 陸奥青森火(天明年度凶歲日記)
 七月九日、青森出火、安方町ヨリ大町濱ニ至ルマテ家數百八十四軒燒失、鳥頭ノ宮並ニ町奉行亦類燒
 (天明年度凶歲日記)○按スルニ天明三年ヨリ同四年ニ互リ弘前及青森ハ飢饉ニシテ此ノ間市在處々毎日ノ火災アリ一々之ヲ記シ難シ因テ爰ニ其ノ百戸以上ノ燒失ニ係ルモノノミヲ取ル
 十月二十二日(十一月十七日)
 陸奥木造大火(天明年度凶歲日記)
 十月二十二日木造宮山形屋半兵衛ヨリ失火、宮ノ小路ヨリ上ヘ燒廻リ、上ノ方ハ島屋一戸ノ外殘ラス燒ケ、ソレヨリ蓮沼村ニテモ、一戸ノ外殘ラス燒ケ、

蘆中ハ大半燒ケ、木造宮ヨリ下ハ左右三十間家數百五十五戸、外ニ藏四ケ所長屋トモ町藏四ケ所三社宮本殿並ニ舞殿鳥井神主ノ宅ト共ニ悉ク燒亡シタリ

十二月二十二日、夜五ツ時、増上寺ノ方丈ヨリ火ヲ失シ方丈及ヒ裝束所トモ殘ラス燒亡セリ(柳營年表 祕錄)

(天明年度凶歲日記)
 十一月十一日(十二月四日)
 大坂城正門雷火(泰平年表)○柳營年表祕錄爲十一月、十一月十二日(十二月五日)
 陸奥青森大火(天明年度凶歲日記)
 十一月十二日、青森安方町ヨリ失火、延燒ニ千八百軒、新町ハ一丁、米町ハ五六戸、大町ハ二十戸、濱町ハ北側十戸、安方町ハ二戸、蛭貫北側、浦町ハ半程殘リシノミニテ代官役所及茶屋町ニ至ル迄悉ク燒失シ、堤橋燒落チ往來スルヲ得ス
 十一月二十七日(十二月二十日)
 江戸堺町邊大火(泰平年表)
 十二月二十二日(翌一月十四日)
 芝増上寺方丈火(泰平年表)○柳營年表祕錄、爲十一月一

天明四年(二千四百四十四年)
 正月三日(一月二十三日)
 江戸青山麻布邊大火(泰平年表)
 正月二十四日(二月十三日)
 丹波龜山大火(泰平年表)
 二月晦日(四月十九日)
 大坂北新地邊大火(泰平年表)
 三月朔日(四月二十日)
 攝津兵庫火(一本續王代一覽)
 七月二十四日(九月八日)
 長崎大火(長崎古今集覽摘要)
 先年ヨリ失火數度雖有之、天明四年甲辰七月二十四日ノ大火ヨリ大變ハナシ、七月二十四日已上刻、館内屠猪ノ者等寓居ヲ並ル所、俗ニ猪町ト號スル所ノ大工小屋ヨリ出火、折節東風烈敷強ク觀音堂大神

祠其外部屋不殘二ノ門際マテ燒失ス、尤モ關帝堂ハ燒殘ル、此關帝堂ト稱スルハ船神祭祀ノ處南ノ角ニ至リ、關帝ハ觀音堂ノ傍ニ一所ニアリ、如何ナル事ニヤ俗ニ船神堂ヲ皆關帝堂ト言ヒ習ハセリ、偕此ノ火事ノ時在留唐人ハ八百九十二人唐四ヶ寺ニ於テ宿セシム、假屋出來ノ上歸住ス、手廻道具等持出シタル唐人等周章シテ、田上戸町小島邊迄逃出テシニ付、近郷ノ士民等連ルモアリ、二十五日暮マテニ夥敷右道具等ハ追々取集、新地藏ヘ不殘入置、假屋出來ノ上館内ヘ持入ル、此ノ手廻リ藏出シノ時漳州人福州人ト爭論ニ及ヒ、新地内大騒動ス、船主財副等取扱フ事ヲ不得シテ狼狽ノ餘リ堀ヲ乘越ヘ新地前ヘ奔走スル者多シ、依之打撲損傷ノモノ多シ、漳州人福州人共ニ五ニ蒙レ傷、唐寺ヘ又宿ス、其後和談ニ及ヒ漸ク物人數歸館ス、此ノ時漳州人ハ僅ニ七十三人ナレトモ、物唐人之レヲ畏怖スル事如ニ虎狼ニ也、此外種々現ニ見及ヒ候事多シト雖、雜事ハ爰ニ記セス、古代ノ館内ノ構此時一字モナク燒亡ス、故ニ其形容

今ハ大ニ變ス、再建ノ圖ハ別ニ繪圖ニ有之、故爰ニ不レ記、此節今ノ住居ノ形也
 構之内、六千八百七十四坪
 唐人部屋二十、各二階造一部屋三間二九間又ハ四間二七間
 溜池三
 關帝堂一棟、但シ十六坪元文元年建
 觀音堂一棟、但シ六坪
 井五ツ
 市居百七、但シ一間半ニ二間ツ、
 土神祠一棟、但シ元文元年建
 涼所一棟、但シ九坪
 十二月二十六日(翌二月五日)
 江戸大火(泰平年表)(一話一言)
 十二月二十六日、大名小路ヨリ火ヲ失シ、下町邊大凡五十ヶ町燒亡(泰平年表)(一話一言)
 天明五年(二千四百四十五年)
 三月二十七日(五月五日)

大坂大火(泰平年表)○續皇年代略記、五年、大阪道

頓堀、難波新地火、而不レ掲二月日

天明六年(二千四百四十六年)

正月十八日(二月十六日)

江戸大火(泰平年表)(一話一言)

正月十八日ヨリ二月上旬ニ至リ、江戸中處々大火アリテ、山手、下町、芝邊、本所、過半燒失シ、諸人難澁ス、幕府救金貳萬兩、米六萬俵ヲ施ス(泰平年表)(一話一言)

二月九日(三月八日)

上野日光山火(柳營年表祕錄)(泰平年表)

二月九日巳下刻日光山本月坊ノ坊舎ヨリ失火、坊舎、太師別當、奉行屋敷、米倉一ヶ所、火消屋敷既一ヶ所、町數十一ヶ町類燒シ酉下刻ニ至リ鎮火セリ(柳營年表祕錄)(泰平年表)

天明七年(二千四百四十七年)

十一月九日(十二月十八日)

江戸吉原火(池魚錄)

十一月九日吉原角丁仲ノ町茶屋五郎兵衛ヨリ火ヲ失シ、廓中ノ五丁殘ラス類燒ス(池魚錄)

天明八年(二千四百四十八年)

正月晦日(三月七日)

京都火(續皇年代略記)(柳營年表祕錄)○續日本王

代一覽、泰平年表、池魚錄、一話一言、共爲二十

九日、
 正月晦日、卯刻前、宮川町、團栗阪辻子ヨリ失火、延燒、大火トナリ二月朔日、内裏、仙洞、女院御所、及ヒ二條城丑寅ノ矢倉、乾ノ矢倉、金庫、西門ノ外、小屋等共ニ類燒ニ歸ス(柳營祕錄)此ノ他、燒亡セシハ、公家武家共ニ六十五軒、神社二百二十餘、寺院九百二十八、塔七基、町數、三千百餘丁、家數十八萬三千餘、土藏八千餘アリ(續王代一覽)(泰平年表)(池魚錄)二月二日ニ至リテ鎮火(柳營年表祕錄)○續皇年代略記、建仁寺町團栗阪辻子失火、續日本王代一覽、池魚錄、町數三千三百餘家、今從泰平年表ニ爲餘丁、

十一月五日(十二月一日)

駿河靜岡火(池魚錄)

十一月五日、午ノ中刻ヨリ駿府ノ町家火アリ、西ノ刻ニ至リテ止ム(池魚錄)

寛政元年(二千四百四十九年)

二月九日(三月五日)

京都高臺寺方丈火(池魚錄)

十二月二十二日(翌二月五日)

大阪大火(續日本王代一覽)(翁草)(日本野史)○泰

平年表爲三二十六日、池魚錄、十一月二十二日、

十二月二十二日、曉卯刻、南本町筋ヨリ失火、東南

ノ風烈シク城代屋敷、武家屋敷過半、町多ク類焼ス

(續日本王代一覽)

寛政二年(二千四百五十年)

正月二十一日(三月六日)

江戸本所松代街失火、延焼及三砂村、(池魚錄)

寛政三年(二千四百五十一年)

十月九日(十一月四日)

大阪大火(塵泥)○續皇年代略記、池魚錄共十日

十月九日、夜丑上刻、南堀江ノ西四郎兵衛町、三井次右衛門掛屋敷、笠屋五郎兵衛カ借宅、清七ノ二階

ヨリ失火、南北ノ堀江、御池通、ソレヨリ島ノ内ヘ焼ケ抜ケテ日本橋ニ至ル堀江ハ少シク焼ケ殘リシ所

アレトモ島ノ内ハ殘ル所ナク、翌々十一日ノ寅ノ刻ニ至リテ鎮火、或云辰ノ刻、延焼ノ町數八十七町、

家數二千一軒、此ノ戸數一萬三千三百八十六、土藏二百四十七棟、穴藏二十四ヶ所、納屋百九十四ヶ

所、寺一宇 大福院、但阿彌院池ハ無事 道場九ヶ所、神社一宇 御津八幡 藏屋敷一ヶ所 京極壹岐守 劇場一ヶ所 堀江市橋四ヶ所 日吉橋、陸平橋 海船三艘、川船其ノ數ヲ知ラス焼死三

十二人、負傷其ノ數ヲ知ラス、右焼亡ノ所ヲ間數ニ積モレハ東西長サ一千二百間、南北幅三百七間アリ

享保五年六月京都西陣ノ火ト相均シカルヘシ(塵泥)

寛政四年(二千四百五十二年)

五月十六日(七月四日)

大阪大火(續皇年代略記)(柳營年表秘錄)

五月十六日、子刻大阪西横堀ヨリ火ヲ失シ、延焼シ

テ船場ヨリ天滿ニ及フ(續皇年代略記)翌十七日丑

刻鎮火(柳營年表秘錄)

七月二十一日(九月七日)

江戸大火(柳營年表秘錄)(泰平年表)(池魚錄)

七月二十一日、午刻麻布斧橋神谷藤左衛門ヨリ失火

(柳營年表秘錄)西南ノ風烈シク火、同所百姓町阿

部豊後守ノ下屋敷ニ移リ、忽チ龍土ヘ延廣シテ伊達

屋敷ヲ焼キ、今井谷ヨリ赤坂、麴町、番町過半、

昨冬ノ火ニテ燒失セサリシ所殘コラス 飯田町殘ラス類焼シ、風益々烈シ

ク火勢益々激シテ、是ヨリ二方ニ分レ、一方ハ延焼

シテ神田邊ヨリ下谷ニ至リ、一方ハ小石川門ニ至

リ、翌朝辰刻ニ及ヒテ鎮火(池魚錄)小石川門、田

安門、外、一橋家(泰平年表)及ヒ諸侯、旗下多ク

類焼ニ罹レリ(柳營秘錄)

寛政五年(二千四百五十三年)

十月二十五日(十一月二十八日)

江戸火(池魚錄)

十月二十五日、申中刻、湯島松平出雲守別邸ヨリ失

火、北風烈シク延キテ本町及ヒ通筋殘ラス焼亡シ、

翌朝辰ノ刻日本橋ニ至リテ鎮火兩座ノ劇場モ亦タ類

焼ニ罹ル(池魚錄)

十二月十三日(十二月十五日)

江戸麻布火(池魚錄)

十一月十三日、戌刻、麻布藪下大隅山ヨリ失火、北

風烈シク延キテ上野新町、相模殿橋、町家、組屋敷

ヲ焼キ、白銀遊行寺門前ニ至ル(池魚錄)

寛政六年(二千四百五十四年)

正月十日(二月九日)

江戸大火(柳營年表秘錄)(泰平年表)(池魚錄)

正月十日、午中刻、麴町五丁目、酒店秋田屋ヨリ失

火、西北ノ風烈シク山王社、永田馬場、霞ヶ關、虎

ノ門、櫻田邊、諸侯ノ邸第數軒、幸橋門、愛宕下、

日蔭町、新橋、芝新錢座、仙臺會津ノ邸殘ラス焼亡

參取(柳營年表秘錄)翌十一日明六ツ時芝井町ニテ鎮火(泰平年表)(池魚錄) 翌十一日明六ツ時芝井町ニテ鎮火

(柳營秘錄)夜未中刻、牛込七軒寺町ヨリ失火、市

ケ谷淨溜璃阪、田町焼亡、翌朝ニ至リテ鎮火、(參取柳營年表祕錄)

(池魚錄)

正月十五日(二月十四日)

江戸大火(池魚錄)

正月十五日、子刻麻布日ヶ窪ヨリ失火、西北ノ風烈

シク藪下十番、雜色古川邊殘ラス焼亡卯刻鎮火(池

魚錄)

四月二日(五月一日)

江戸吉原火(池魚錄)

四月二日、吉原江戸町二丁目丁子屋長兵衛、津ノ國

屋十藏トノ地境ヨリ失火、廓中五丁殘ラス類焼ス

(池魚錄)

六月五日(七月一日)

京都四條火、劇場焼亡(續皇年代略記)

寛政七年(二千四百五十五年)

十月四日(十一月十三日)

江戸龍ノ口評定所火(柳營年表祕錄)

十二月二十二日(翌二月一日)

江戸尾張町大火(池魚錄)

寛政八年(二千四百五十六年)

三月十日(四月十七日)

江戸霞關黒田家火(池魚錄)

寛政九年(二千四百五十七年)

十月二十二日(十二月九日)

江戸大火(柳營年表祕錄)(池魚錄)○柳營年表祕錄十

一月

十月二十二日、巳ノ刻過、神田佐久間町三丁目粉店

ヨリ失火、西北ノ風烈シク延焼シテ藥研堀ヨリ大川

ヲ越エ、深川六軒堀、八名川町ヨリ洲崎ノ海邊ニ至

リ夜戌刻鎮火(參取柳營年表祕錄)(池魚錄)

寛政十年(二千四百五十八年)

七月朔日(八月十二日)

京都大佛雷火(柳營年表祕錄)(泰平年表)○皇年代

略記爲二日

七月朔日、亥刻過京都ノ大佛災アリ、本堂、仁王

門、南門回廊及ヒ佛像ノ類殘ラス焼失、翌二日巳刻

過鎮火(柳營年表祕錄)

寛政十一年(二千四百五十九年)

正月二十九日(三月五日)

江戸築地鐵砲洲大火(池魚錄)

正月二十九日、戌刻築地、鐵砲洲大火、同日神田三

河町壹丁目ヨリ失火、神田邊燒失セリ(池魚錄)

二月十日(三月十五日)

江戸麻布火(池魚錄)

二月十日、巳刻麻布古川新屋敷ヨリ失火、西南ノ風

烈シク、雜色、十番、永阪、狸穴、市兵衛町類燒、

申刻鎮火(池魚錄)

寛政十二年(二千四百六十年)

正月二十六日(二月十九日)

江戸谷中火(池魚錄)

二月二十三日(三月十七日)

江戸吉原火(池魚錄)

二月二十三日、亥半刻淺草田圃龍泉寺町ヨリ失火、

延キテ吉原ノ遊廓殘ラス焼亡ス(池魚錄)

四月十五日(五月八日)

京都愛宕山火(續皇年代略記)(池魚錄)

十二月(翌一月二月之交)

大坂天王寺火(池魚錄)○泰平年表雷火、續皇年代略

記、係享和元年、

享和元年(二千四百六十一年)

三月二十九日(五月十一日)

江戸尾張町失火、延焼及三十間堀(池魚錄)

十二月晦日(翌二月二日)

土佐高知細工町失火、下町新町焼亡一千百軒餘

享和二年(二千四百六十二年)

正月元日(二月三日)

江戸麻布火(池魚錄)

正月元日、亥刻麻布永阪ヨリ失火、西北ノ風烈シク

十番雜色古川マテ延焼、卯刻鎮火(池魚錄)

正月十二日(二月十四日)

江戸麻布火(池魚錄)

正月十二日、寅刻麻布阪下町十番ヨリ失火北風烈シ

ク雑色町新屋敷残ラス延焼、植村駿河守ノ邸飛火ニテ焼失ス、翌十三日、辰刻鎮火(池魚録)

正月二十日(二月二十二日) 江戸常盤橋松平越前守邸火(池魚録)

正月二十日、夜常盤橋松平越前守邸火(池魚録)

正月二十日、夜常盤橋松平越前守ノ邸焼失セリ、正月ヨリ三月ニ至リテ毎日、大風、小石川、青山、本郷、上野山内、淺草、牛込、麴町、日本橋等、失火アリ(池魚録)

十月十八日(十一月十三日) 大阪住吉社火(補任)○散狀留作三二十八日、十月十九日(十一月十四日)

夜、江戸飯田町火(池魚録)

十一月十九日(十二月十三日) 江戸牛込火(池魚録)

十一月二十五日(十二月十九日) 夜、江戸神田蠟燭町失火、四五町焼亡(池魚録)

十二月五日(十二月二十九日)

江戸小石川火(池魚録)

十二月五日、午刻小石川白山社内ノ洗湯店ヨリ失火、烈風ニテ駒込残ラス延焼セリ(池魚録)

十二月十一日(翌一月四日) 江戸根津茶屋町火(池魚録)

攝津住吉神社社火(池魚録)○本書其月日不詳、因掲于此

享和三年(二十四百六十二年) 正月(一月二十三日乃至二月二十一日)

是月江戸無雨連日風、麻布、青山、四谷、麴町、芝、本所等火、(池魚録)

文化二年(二十四百六十五年) 七月十四日(八月八日)

江戸澁谷、堀田大藏大輔別邸火(池魚録)

十月二十九日(十月十九日) 大阪道頓堀大火(池魚録)

十一月二十二日(翌一月十一日) 江戸麻布新町火(池魚録)

文化三年(二千四百六十六年)

三月四日(四月二十二日)

江戸大火(泰平年表)(武江年表)(池魚録)

三月五日、晝九ツ時芝車町ヨリ失火、坤ノ風烈シク大火トナリ、高輪田町ノ通ヨリ三田薩州邸、本芝邊、金杉、増上寺方^{辰巳ノ}神明社及其ノ門前、宇田川町通ノ左右、出雲町、竹川町通、數寄屋橋門ノ内外、木挽町、三十間堀、材木町、京橋ヨリ日本橋マ

テハ左右共ニ四丁許ツ、日本橋ヨリ北ハ愈々延廣シ常磐橋門ノ内外、室町、本町通、北ハ鎌倉河岸ヨリ三河町、雉子町、佐柄木町、筋違橋際ニ至ルマテ東

ハ堀留町、新乗物町、新材木町ニ至リ堺町、葺屋町、兩劇場及ヒ小劇場ニ至ルマテ殘ラス、ソレヨリ富澤町、橋町邊、横山町、馬喰町邊、神田川ヲ越エ

テ西ハ佐久間町、松永町、和泉橋、徒士町通、三味線堀、廣徳寺前寺町通ヨリ東本願寺裏通マテ東ハ淺草門外ヨリ新堀通、元鳥越東本願寺、善徳寺ノ邊ニ

至ルマテ燒亡シ此ノ間ノ武家町家、共ニ一字ヲ殘サ

ス翌五日四ツ時ニ及ヒテ鎮火、此ノ時、大雨、燒亡ノ場所、長サ凡ソ二里半、幅平均七町半、諸侯ノ邸第八十三、寺院六十六、著明ノ神社二十四、町數五百三十餘町^{參取(武江年表)}此ノ分、萬石以上ノ邸宅六十

二軒、萬石以下ハ三百二十二軒、御目見以下ノ士七百八十一軒、表町家十六萬零九十六戸、裏町家百一萬零一戸、非人小屋一千八百十戸、燒死^{溺死トモナラン}一千二百十人、及ヒ馬六十七頭、牛十一頭(泰平年表)○池魚録、芝忍町失火、泰平年表、芝泉岳寺門前失火、又燒亡ノ場面、長三里餘幅十丁餘、寺院堂塔一千三百二十一、神社二十八、又萬石以上調査與池魚録、武江年表ニ不^レ合

四月三日(五月二十日) 江戸車阪下火(池魚録) 九月二十五日(十一月五日) 筑前、秋月大火(池魚録) 十月(十一月十日乃至十二月九日) 渡島箱館火(北海道志) 十月箱館火アリ、官衙總門^{役所ノ阪下ニアリ}番所掲示場、交代館倉庫及ヒ市街皆燬ク(北海道志)

十一月三日(十二月十二日)

江戸芝火(池魚録)

十二月三日、子刻芝土器町ヨリ森下町、赤羽根ニ至ルマテ焼失、翌晨ニ及ヒテ鎮火(池魚録)

十一月十三日(十二月二十二日)

江戸堺町邊火(池魚録)

十一月十三日、夜葺屋町河岸、假髮職藤九郎ノ家ヨリ失火、堺町兩劇場、茅町、大阪町、甚左衛門、町難波町、蠣殻町類焼(池魚録)

文化四年(二千四百六十七年)

正月十四日(二月二十日)

江戸鐵砲洲火(池魚録)

正月十五日(二月二十一日)

江戸本郷火(池魚録)

正月十九日(二月二十五日)

江戸芝火(池魚録)

正月十九日、南風、申刻芝伊皿子臺町ヨリ火ヲ失シ風忽チ西北ニ換ハリ延焼シテ三田通、新町、田町馬

場ニ至リ戌刻鎮火(池魚録)

正月二十九日(三月七日)

未刻、江戸芝丹羽家別邸火、傍近焼失(池魚録)

二月三日(三月十一日)

戌刻、江戸三田松平立丸邸火(池魚録)

二月三日、西南ノ風烈シク戌刻三田小山松平立丸ノ邸焼失、夜子刻京橋火アリ(池魚録)

二月四日(三月十二日)

江戸新橋失火、延焼自芝口一丁目及濱海、(池魚録)

錄)

十二月二十一日(翌一月十八日)

江戸青山火、二十四日又火(池魚録)

十二月二十六日(翌一月二十三日)

江戸辰口大久保加賀守邸火

文化五年(二千四百六十八年)

正月十五日(二月十一日)

加賀金澤城火(續皇年代略記)(池魚録)

文化六年(二千四百六十九年)

正月元日(二月十四日)

江戸大火(池魚録)

正月元日、大風、暮六ツ時、日本橋佐内町ヨリ失火、延焼シテ江戸橋、四日市、芳町、堺町、葺屋町兩劇場濱町ニ及ヒ、兩國藥研堀矢ノ倉ヨリ川ヲ越エテ本所裏町ニ至リ丑刻鎮火(池魚録)

正月十八日(三月三日)

江戸芝金杉失火、寺院二字及市家許多類焼(池魚録)

正月二十七日(三月十二日)

江戸千住宿火(池魚録)

二月五日(三月十八日)

江戸筋違橋戸田邸火(池魚録)

二月五日、午刻牛込火消屋敷ノ側ヨリ失火、火ノ番町類焼、未ノ刻三番町ニ火アリ、夜酉ノ刻ニ筋違橋戸田備前守ノ邸焼失スマタ寅ノ刻ニ西ノ久保神谷町ニ失火アリ(池魚録)

三月二十五日(四月九日)

岩代白河城火(池魚録)

九日(十月十九日乃至十一月七日)

大坂新町大火(池魚録)

文化七年(二千四百七十年)

二月十一日(三月十五日)

江戸大火(池魚録)

二月十一日、申刻市谷念佛阪ヨリ失火、延焼シテ四ツ谷過半、紀ノ國阪ヨリ赤阪へ抜ケ、芝ノ繩手ニ至リ、翌辰刻鎮火(池魚録)

十月九日(十一月十五日)

江戸麻布火(池魚録)

文化八年(二千四百七十一年)

正月二十四日(二月十七日)

江戸淺草火(池魚録)

正月二十四日、巳刻過淺草茅町二丁目ノ裏ヨリ失火、延焼シテ裏河岸通柳橋萬八ニ至ル、焼亡ノ場所三十町程(池魚録)

二月十一日(三月五日)

江戸大火(泰平年表)(池魚録)

三月十一日申刻、市谷念佛阪ヨリ失火、延焼シテ四谷、赤阪、紀伊邸及ヒ傳馬町、一ツ木、麻布谷町、市兵衛町、西久保、土器町、飯倉町、森本火、赤羽根^不ニ及ヒ夜子刻ニ至リテ鎮火(泰平年表)○池魚町失火、按池魚錄二月十一日市谷念佛阪火、則似本年誤、
 二月二十二日(三月二十二日)
 江戸深川及靈巖島大火(池魚錄)
 三月十日(五月二日)
 江戸麻布市兵衛町火(池魚錄)
 三月二十六日(五月十八日)
 江戸麻布三軒家組屋敷火(池魚錄)
 九月二日(十月十八日)
 江戸淺草火(池魚錄)
 九月三日(十月十九日)
 江戸品川宿火(池魚錄)
 十一月三日(十二月二十日)
 江戸高輪牛町火(池魚錄)
 十一月十六日(翌一月二日)

江戸火(池魚錄)
 十一月十六日、暮六ツ時過、南傳馬町三丁目ヨリ失火、乾ノ風ニテ中通リヘ燒ケ行キ、河岸ニ抜ケテ材火町河岸ニ至リ、夜子ノ刻鎮火、類燒ノ場所ハ凡ソ十二丁程アリト云フ(池魚錄)夜京橋火、又青山淺川町火(池魚錄)
 十二月七日(翌一月二十日)
 江戸深川火(池魚錄)
 十二月十一日(翌一月二十四日)
 江戸火(池魚錄)
 十二月十一日、夜子刻過、淺草柳稻荷裏通りヨリ失火、西北ノ風烈シク、延焼シテ新堀阿都川町ヨリ三筋町、鳥越ニ及ヒ、西福寺唯念寺類燒セリ、夜品川ヨリ失火、延焼シテ鮫洲ニ及フ(池魚錄)
 十二月二十六日(翌二月八日)
 江戸目黒火、夜、音羽火(池魚錄)
 文化九年(二千四百七十二年)
 正月二十二日(三月五日)

江戸赤阪清水谷火(池魚錄)
 三月二日(四月十三日)
 江戸麻布龍土組屋敷火(池魚錄)
 十月六日(十一月九日)
 江戸四谷大火(池魚錄)
 十月十日(十一月十三日)
 江戸八丁堀火(池魚錄)
 十二月二十一日(翌一月二十三日)
 江戸淺草大火(池魚錄)
 十二月二十一日、夜戌刻、淺草田圃ノ非人頭善七ガ小屋ヨリ失火シ、南風強ク火、吉原新町ニ移ツリ廓中殘ラス燒亡ス、是ヨリ風西北ニ換ハリテ火二方ニ分レ、一方ハ延焼シテ北馬道百觀音ニ至リ、一方ハ瓦町山ノ宿ニ及ヒ、又夕川ヲ越エテ本所ニ至リ番場町少シク燒失セリ(池魚錄)
 十二月二十九日(翌一月三十一日)
 江戸傳馬町邊火(池魚錄)
 十二月二十九日、夜戌刻桶町ヨリ失火、西北ノ風烈

シク、延焼シテ南傳馬町ヨリ、京橋竹河岸金六町ニ及フ(池魚錄)
 同日(同日)
 日光山大樂院火、坊中及寶藏燒亡(泰平年表)○續皇年代略記、三十日、池魚錄四月六日
 文化十年(二千四百七十三年)
 二月二日(三月四日)
 江戸神田火(池魚錄)
 二月二日、夜子刻過、三河町二丁目ノ裏通ヨリ失火、延キテ武家四軒ヲ燒キ、ソレヨリ三河町一丁目、三丁目、皆川町、永富町、松下町、鎌倉町、新革屋町ニ及ビ、翌朝ニ至リテ鎮火(池魚錄)
 二月十五日(三月十七日)
 江戸下谷火(池魚錄)
 二月十五日、亥下刻、下谷御成道黒田家南隅ノ長屋ヨリ失火、風烈シク火石川家ノ邸ヲ越エテ丸一茶店ノ裏ヘ移リ、忽チ左右ニ延廣シテ、其ノ向側ヨリ仲町ノ兩側殘ラス燒失、ソレヨリ池ノ端裏通加藤家ノ

- 長屋ニ及ヒ、西ハ三枚橋向ノ料理店、東ハ吳服店松坂屋ノ側ヨリ上野町山下ニ至ル(池魚録)
- 七月十四日(八月九日)
- 江戸麴町火(池魚録)
- 十一月二十九日(十二月二十一日)
- 江戸品川宿火(池魚録)
- 閏十一月十九日(翌一月十日)
- 江戸青山熊野社火(池魚録)
- 閏十一月二十一日(翌一月十二日)
- 江戸西丸下、植村駿河守邸火(池魚録)
- 十二月(翌一月)
- 江戸淺草火(池魚録)
- 十二月：暮六ツ時淺草花川戸去年燒ケ残りノ所ヨリ失火、延燒シテ東橋際ニ至ル、此ノ頃雨ナク日々小火アリ(池魚録)
- 冬(十月二十四日乃至翌二月十九日)
- 京都屢火(續皇年代略記)
- 文化十一年(二千四百七十四年)
- 正月十四日(三月五日)
- 江戸八代洲河岸火(池魚録)
- 正月十八日(三月九日)
- 江戸築地鐵砲洲火、神田橋邊火(池魚録)
- 正月十九日(三月十日)
- 江戸青山火(池魚録)
- 正月二十五日(三月十六日)
- 江戸麻布火(池魚録)
- 三月(四月二十日乃至五月十九日)
- 京都鞍馬山火(池魚録)
- 七月三日(八月十七日)
- 江戸澁谷火(池魚録)
- 十月八日(十一月十九日)
- 江戸麻布火(池魚録)
- 十月八日丑刻、麻布三軒屋ヨリ失火、諸侯ノ邸宅ニケ所類燒、翌九日ノ朝鎮火(池魚録)
- 十月二十日(十二月一日)
- 上野寛永寺火(泰平年表)(池魚録)

文化十二年(二千四百七十五年)

- 正月二日(二月十日)
- 江戸深川靈岸島火(池魚録)
- 十月九日(十一月九日)
- 江戸敷寄屋橋町奉行根岸肥前守役宅火(池魚録)
- 十月十六日(十一月十六日)
- 日光山寶塔火(泰平年表)(池魚録)
- 十一月二十八日(十二月二十八日)
- 江戸木挽町火(池魚録)
- 文化十三年(二千四百七十六年)
- 正月十五日(二月十二日)
- 江戸日本橋火(池魚録)
- 二月二日(二月二十九日)
- 常陸土浦大火、翌日鎮火(池魚録)
- 四月七日(五月三日)
- 江戸麻布火(池魚録)
- 五月三日(五月二十九日)
- 江戸吉原火、廓中悉燒亡(池魚録)〇一本九日京町一

丁目、藤八空屋失火、

- 六月二十八日(七月二十二日)
- 江戸木挽町火(池魚録)
- 文化十四年(二千四百七十七年)
- 正月十二日(二月二十七日)
- 江戸日本橋火(池魚録)
- 正月十二日曙雨中、新乗物町ヨリ失火、延燒シテ堀町、葺屋町兩劇場、岩代町、大阪町、長左衛門町、人形町ニ及フ(池魚録)
- 文政元年(二千四百七十八年)
- 八月二十一日(九月二十一日)
- 江戸赤坂紀伊邸火(泰平年表)(池魚録)
- 九月二十八日(十月二十七日)
- 江戸赤坂今井谷火(池魚録)
- 九月二十九日(十月二十八日)
- 江戸麻布南部坂酒井主殿邸火(池魚録)
- 十月十七日(十一月十五日)
- 江戸大火(池魚録)

十月十七日、西北ノ風烈シク未刻過、淺草隨心門曼陀羅堂ヨリ失火、延キテ花川戸ニ及ヒ、少シク同所ヲ燒キ、是ヨリ火本所中ノ郷ヘ飛ヒ、更ニ大火トナリテ、二方ニ分レ、一方ハ割下水、吉田町、吉岡町ヨリ三ツ目四ツ目ノ間ニ燒ケ抜ケ、深川猿江邊、扇橋ノ向六萬坪ノ際ニ及ヒ一方ハ法恩寺橋通ヨリ砂村ニ及フ、此ノ燒亡ノ場所堅一里餘(池魚錄)

十月十九日(十一月十七日)

芝青松寺火(池魚錄)

文政二年(二千四百七十九年)

二月八日(三月二日)

江戸火(池魚錄)

二月八日、晝午ノ刻、麻布飯倉片町ヨリ失火シ、二丁餘燒失ス、亦夜丑下刻新肴町ヨリ失火シ、延燒シテ弓町、彌左衛門町、竹川町、銀座四丁目、尾張町、三十間堀四丁目ヨリ二丁目マテ築地ニヲヨヒ、翌九日巳ノ刻ニイタリテ鎮火、此ノ燒亡ノ場所、南北十丁アマリ、東西八四丁ハカリ(池魚錄)

二月二十九日(三月二十四日)
江戸日本橋火(池魚錄)

二月二十九日、夜子刻本町二丁目ヨリ失火、延燒シテ本石町、室町、品川町、北鞘町、日本橋、一石橋際ニ及フ(池魚錄)

十二月九日(翌一月二十四日)

江戸下谷御成小路、井上家火(池魚錄)

十二月二十五日(翌二月九日)

江戸淺草火(池魚錄)

十二月二十五日、未ノ刻、乾ノ風烈シク、淺草三味線堀ノ佐竹家ヨリ失火シ延キテ柳澤、市橋ノ兩家ヲ燒キ、ソレヨリ、南新三橋、鳥越閻魔堂、天文原、芳町ニ至ルマテ類燒(池魚錄)

十二月二十六日(翌二月十日)

江戸淺草南部家火(池魚錄)

十二月二十六日、芳町ヨリ失火、其ノ傍近一二丁燒亡、夜南部家火、其ノ他處々ニ小火アリ(池魚錄)

文政三年(二千四百八十年)

十二月二十九日(翌二月一日)

江戸本銀街失火(池魚錄)

十二月二十九日、本白銀町ヨリ失火、本町ニ至ルマテ類燒(池魚錄)

文政四年(二千四百八十一年)

正月三日(二月五日)

江戸太田攝津守邸火(池魚錄)

正月十日(二月十二日)

江戸芝田町火(池魚錄)

正月十七日(二月十九日)

鶴岡八幡社火(泰平年表)(池魚錄)

江戸品川火、宿中悉燒亡(池魚錄)

正月十八日(二月二十日)

江戸火(池魚錄)

正月十八日、芝新網町ヨリ失火忽チ大火ト成ル、又石町ヨリ失火、本町二丁目迄延燒、夜亦小石川鷹匠町ヨリ失火、傳通院ノ門前マデ延燒(池魚錄)

正月十九日(二月二十一日)

江戸板橋宿火(池魚錄)

十一月十一日(十二月五日)

江戸小石川簞笥町火(池魚錄)

十二月二十二日(十二月十六日)

江戸湯島火(池魚錄)

十二月十八日(翌一月十日)

江戸日本橋火、瀬戸物町、室町燒亡(池魚錄)

文政五年(二千四百八十二年)

五月三日(六月二十一日)

江戸木挽街劇場火、傍近延燒(池魚錄)

文政六年(二千四百八十三年)

正月十二日(二月二十二日)

江戸麻布火(池魚錄)

正月十二日、麻布古川ヨリ失火、火、品川八ツ山ヘ飛ヒ、品川宿ヨリ鮫洲マテ延燒ス(池魚錄)

五月三日(六月十一日)

江戸駒込火(池魚錄)

六月十三日(七月十六日)

江戸神田火(池魚録)○仲町一丁目失火、所々延焼十一月(十二月)

京都東本願寺火(池魚録)

十二月二十五日(翌一月二十五日)

江戸麴町、赤阪大火(池魚録)

十二月二十五日、亥中刻麴町三丁目北側ヨリ失火、

西北ノ風烈シク、火忽チ東西へ延廣シ、北側ハ五丁

目呉服店岩城屋ヨリ一丁目ニ至リ、南側ハ油店玉井

ヨリ達摩門通、東ノ方一丁目ノ堀端、平川天神社、

紀州邸ノ邊、雲州、土井、岡部、渡邊ノ諸邸、山王

社々家、丹羽邸ノ長屋赤阪門ノ外傳馬町通是ヨリ西ハ

火消屋敷、紀州ノ中邸、北ハ紀國阪下ノ堀端、赤阪

河岸五丁目ノ中程マテ、ソレヨリ西ハ薩州中屋敷ノ

隣家ニ至リ、翌二十六日午刻鎮火(池魚録)

文政七年(二千四百八十四年)

二月初日(三月一日)

江戸大火(池魚録)

二月初日、未下刻、神田三河町一丁目南側ノ角家、

茶積店ヨリ失火、西北ノ風烈シク、永富町、鎌倉河

岸通、龍閑橋、主水河岸、白銀町、一丁目、本石町

一丁目、二丁目、十軒店西側、本町一丁目、二丁目、

革屋町、金吹町、兩替町、鞆町、一石橋、駿河町、

安針町、釘店、室町三丁目ヨリ一丁目マテ兩側殘ラ

ス、日本橋、小田原町、長濱町、伊勢町、江戸橋際

ニ至ルマテ延焼シ、翌二日卯刻鎮火(池魚録)

夜、亥刻音羽町九丁目ノ中程ヨリ失火、關口水道一

丁目ヨリ五丁目マテ、新町一丁目等都テ六七丁延焼

シ、丑刻ニ至リテ鎮火(池魚録)

二月二日(三月二日)

江戸竹川街火(池魚録)

二月二日、酉刻竹川町ノ中程ヨリ失火、同町東側殘

ラス、三十間堀七丁目河岸迄殘ラス凡ソ二丁程延焼

ス(池魚録)

二月五日(三月五日)

江戸京橋火(池魚録)

二月五日、子刻京橋銀座町一丁目ヨリ失火、丸太新

道マテ凡ソ一丁四方延焼シ、翌日卯刻鎮火

二月八日(三月八日)

江戸靈巖島火(池魚録)

二月八日、戌刻、靈巖島白銀町通鹽町ヨリ失火、南

新堀二二三ノ堀ヲ燒キ抜キ中程ニ及ヒ、翌曉ニ至テ

鎮火(池魚録)

二月十一日(三月十一日)

江戸大火(池魚録)

二月十一日、申刻市谷念佛阪ヨリ失火、延焼シテ四

谷、赤阪ヨリ芝ノ海邊ニ及ヒ、翌十二日辰刻鎮火

(池魚録)

二月二十八日(三月二十八日)

江戸牛込神樂阪寺街火(池魚録)

四月三日(五月一日)

江戸吉原火(池魚録)

四月三日、吉原京町二丁目助右衛門店遊女屋金兵衛

ヨリ失火、廓中殘ラス燒亡ス(池魚録)

四月二十八日(五月二十六日)

大阪順慶街火、類焼方八丁(池魚録)

九月二十日(十一月十日)

江戸小石川白山前火、傍近類焼(池魚録)

十二月初日(翌一月十九日)

江戸麻布火(池魚録)

十二月初日、巳刻麻布筭橋ヨリ失火、延キテ堀田家

ノ下屋敷、組屋敷、廣尾、木下、岡部ノ諸家ヲ燒

キ、南阪町二丁目ノ中程ニ及ヒ、飛火ニテ三光阪下

鷲ノ森類焼シ、未刻ニ至リテ鎮火(池魚録)

十二月二日(翌一月二十日)

江戸澁谷火(池魚録)

十二月二日、午刻澁谷中程ヨリ失火、家數凡ソ四十

軒燒亡、申刻ニ至リテ鎮火(池魚録)

十二月五日(翌一月二十三日)

江戸芝火(池魚録)

十二月五日、酉ノ刻芝二葉町ヨリ失火、延焼シテ芝

口一丁目ヨリ二丁目三丁目マテ、日陰町通ハ中川屋

敷ヨリ海邊ニ及ヒ、飛火ニテ仙臺屋敷及ヒ協阪ノ屋

敷類焼ス(池魚録)

十二月二十三日(翌二月十日)
江戸市谷八幡社内失火、焼亡二十餘家(池魚録)
十二月二十八日(翌二月十五日)

江戸永田馬場火(池魚録)

文政八年(二千四百八十五年)

正月二十八日(三月十七日)

江戸靈巖島火(池魚録)

二月十四日(四月二日)

江戸末寺街火(池魚録)

三月七日(四月二十四日)

江戸油街邊火(池魚録)

三月七日、曉、小傳馬町三丁目ノ南側ヨリ火ヲ失

シ、延焼シテ通油町、馬喰町、鹽町ノ北側ニ及フ

(池魚録)

四月五日(五月二十二日)

江戸駿河臺火(池魚録)

十二月十九日(翌一月二十六日)

江戸葺屋街邊火(池魚録)

十二月十九日、夜戌刻葺屋町ノ操劇場ヨリ失火、劇場兩座焼亡、大阪町、甚左衛門、住吉町、人形町類焼(池魚録)

文政九年(二千四百八十六年)

二月十八日(三月二十六日)

江戸小石川失火(池魚録)

二月十八日、未下刻、極樂水ヨリ失火、松平播磨守

ノ邸類焼、是ノ日、風烈シク飛火、田圃ヲ越エ白山

御藥園前白山ノ中通リヨリ巢鴨及ヒ染井ニ至ルマテ

延焼シ、申下刻ニ及ヒテ鎮火(池魚録)

七月九日(八月十二日)

江戸神田松田街失火、南風東神田類焼(池魚録)

文政十年(二千四百八十七年)

正月三日(一月二十九日)

江戸葺屋街失火(池魚録)

正月三日、夜子刻葺屋町ヨリ失火、小劇場兩座、及

ヒ芳町、人形町通ノ片側、大阪町、甚左衛門町類焼

(池魚録)

二月(二月二十六日乃至三月二十六日)

大阪道頓堀火(池魚録)

六月朔日(六月二十四日)

江戸音羽火、舉街焼亡(池魚録)

六月二日(六月二十五日)

江戸青山宮増街火、傍近焼亡(池魚録)

九月十五日(十一月四日)

江戸小川街火(池魚録)

十月三日(十一月二十一日)

江戸麻布火(池魚録)

十一月四日(十二月二十一日)

江戸小日向馬場火(池魚録)

十一月二十四日(翌一月十日)

江戸小石川水戸邸火(池魚録)

十一月二十九日(翌一月十五日)

日光山火、大樂院及坊中寶藏焼亡(魚魚録)

十二月六日(翌一月二十二日)

江戸堀江街失火(池魚録)

十二月六日戌ノ刻堀江町二丁目ノ中程ヨリ火ヲ失シ、西風烈シク延焼シテ三丁目ノ中程ニヲヨヒ、後火ニテ小船町ノ邊三十家類焼シ、子ノ刻ニイタリテ鎮火ス(池魚録)

十二月八日(翌一月二十四日)

江戸柳橋火、焼亡三十餘家(池魚録)

十二月十一日(翌一月二十七日)

江戸小石川火(池魚録)

十二月十一日、子刻過、小石川富坂上ヨリ失火、西

風烈シク酒井彌門及ヒ内藤ノ兩家類焼、傳通院ノ裏

門通、小石川組屋敷、上餌差町六角坂ニ至リ卯上刻

鎮火、延焼凡ソ二丁四方(池魚録)

文政十二年(二千四百八十八年)

正月六日(二月二十日)

江戸神田火(池魚録)

正月六日子刻神田豐島町ヨリ失火、延焼シテ同所二

丁目兩側殘ラス、江川町、橋本町ヨリ岩井町ニ及フ

(池魚錄)

正月八日(二月二十二日)

江戸淺草及下谷火(池魚錄)

正月八日、酉刻淺草山ノ宿ヨリ失火、半丁餘燒亡シ、ソレヨリ、河岸へ燒ケ拔ケ、同所殘ラス花川戸ノ河岸マテ燒ケ爰ニテ鎮火(池魚錄)

夜、丑刻下谷幡隨院ノ裏門前ヨリ失火、酉風烈シク火、同所ノ藥店ニ移リ酒屋燒失、飛火ニテ織田出雲守邸ノ裏少シク燒ケ表門殘ラス福富町へ燒ケ出テ寅刻鎮火(池魚錄)

二月五日(三月二十日)

江戸神田大火(池魚錄)

二月五日、戌上刻、神田多町二丁目ノ湯浴店ヨリ失火、東南ノ風烈シク、佐柄木町マテ延燒シ、是ヨリ風北ニ移リテ火南ニ向ヒ、堅大工町、新石町、雉子町、永富町一丁目ヨリ三丁目マテ、松下町、皆川町殘ラス燒失、北川町四軒屋敷、三河町一丁目ヨリ四丁目マテ、鎌倉河岸、龍閑町、白銀町一丁目、石町

一丁目、本町北側マテ延燒、卯上刻鎮火(池魚錄)

二月二十四日(四月八日)

芝増上寺火(泰平年表)(池魚錄)

三月十一日(四月二十四日)

江戸深川火(池魚錄)

三月十八日(五月一日)

江戸麻布六本木火(池魚錄)

五月二十三日(七月四日)

江戸城吹上苑茶亭火(泰平年表)

八月二十一日(九月二十九日)

上野凌雲院靈牌所火(泰平年表)

文政十二年(二千四百八十九年)

二月十六日(三月二十日)

江戸目白火、飛火禁巢鴨(池魚錄)

三月二十二日(四月二十四日)

江戸大火(泰平年表)(池魚錄)

三月二十一日、巳中刻、外神田佐久間町伏見屋材木

河岸ヨリ失火、西北ノ風烈シク(池魚錄)三方ニ延

燒シテ、南ハ新橋ヲ限リ、東ハ築地鐵砲洲、八丁堀、靈巖島西ハ堀端ニ至リ(泰平年表)翌二十二日ノ朝鎮火、今其ノ類燒セシ所ヲ掲クレハ和泉橋、土手下佐野富田細川九軒町、大和町、豊島町、岩井町、久右衛門町、江川町、龜井町、鐵砲町、橋本町、松枝町、馬喰町、鹽町、横山町、吉川町、米澤町、同朋町、柳橋兩國邊、殘ラス、橋町、久松町、村松町邊、矢ノ倉、山伏井戸、濱町小笠原松平伯耆守、佐竹、水野、其他ノ武家殘ラス於玉力池、小柳町、平永町、紺尾町、代地トモ、岩本町、富山町、市橋其ノ他武家町家殘ラス、小傳馬町、牢獄、大傳馬町通り旅籠町、吳服店大丸、油町、大門通り人形町通り長谷川町、此ノ邊殘ラス堀留伊勢町、堀江町、小船町、小網町、材木町、杉ノ森稻荷、乗物町、富澤町、高砂町、難波町、住吉町、堺町、葦屋町、兩芝居邊、芳町、和泉町、甚左衛門町、元大阪町、銀座松島町、水野壹岐守松平越前守、室賀、戸田、近藤、牧野、本多肥後守、酒井伊賀守、横山、酒井、横瀬、安藤、

戸田、松平越中守トウカ堀安藤、行徳河岸、永久橋、土井松平伊豆守、久世大和守、箱崎町、北新堀、船手組屋敷永代橋將ニ燒ケ落チントス、湊橋、乙女橋、大川端濱町、白銀町、新川ヒバ河岸、川口町、長崎町、東湊町、靈巖島殘ラス松平越前守中屋敷、船手組屋敷、稻荷橋、鐵砲洲稻荷社ヨリ河岸通り本湊町、船松町、十軒町、明石町、寒サ橋築地飯田町、本郷町、小田原町堀田相模守、松平阿波守、細川松平長門守、島會所、仙島殘ラス、大船十七艘、小船其ノ數ヲ知ラス火元ヨリ東北ノ風ニテ神田須田町ヨリ鍛冶町二丁目マテノ西側片側新石町、鍋町、鍛冶町、松田町、白壁町、鎌倉町河岸豊島屋マテ龍閑橋、松下町、富永町、主水河岸、今川橋、白銀町白旗社、十軒店、石町、本町、瀬戸物町、福徳稻荷、本船町、安針町、長濱町、小田原町、駿河町、越後屋殘ラス室町、金吹町、葦屋町、兩替町、金座鞆町、品川町、日本橋、江戸橋、荒布橋、四日市土手藏西河岸、青物町、萬町、吳服町、平松町、音羽町、通町白木屋、本材木

町新場殘ラス、南傳馬町、大工町、桶町、五郎兵衛町、鍛冶町、鈴木町、常磐町、柳町、具足町、金六町、竹町、此ノ邊殘ラス、京橋與作屋敷、水谷町、白魚屋敷、三十間堀、大刀賣弓町、觀音新道、紺屋町、肴町、彌左衛門町、敷寄屋河岸、京橋ノ通りハ銀座町、布袋屋、惠比壽屋殘ラス、竹川町、出雲町、金春屋敷、新橋マテ、鍋町、瀧山町、宗十郎町、山王町、佐柄木町、加賀町、八官町、丸家町ハ山下町土橋マテ西側殘リ、海賊橋、牧野九鬼小濱、阪本町、茅場町藥師堂、八丁堀松平越中守並ニ組屋敷、北山町、北島龜島、水谷町、竹島町、日比谷町、同所河岸古着店、幸町、岡崎松屋町松屋橋、長島町、家根屋町、彈正橋、本八丁堀殘ラス、南八丁堀、本多下總守、伊達紀伊守、新庄松平右近將監、井伊掃部頭、大當町、村松町、紀國橋、紀州の藏屋敷、板倉京極曲淵大久保、木挽町、^{芝居}五丁目ノ橋殘リ武家數軒、狩野諏訪松平周防守柳生仙石太田加納田沼宮原溝口龜井與平美作守、汐止橋止リ橋向ハ脇坂屋敷ニ

テ止マリ八丁堀中ノ橋中川松平縫殿頭、松平遠江守、堀田兩家石川小笠原備後守、西尾榊原越中守與平渡邊脇阪、松平周防守添屋敷、多賀尾石川大隅守^{皮ノ橋}天野小笠原松平頼母、蘆屋堀本一甫、金春太夫、其ノ他ノ武家數軒、中築地松平宮内少輔、小濱梶野能勢永井、阿部勘左衛門、松下三浦將監、小倉松平上總介、南部添屋敷、松平飛驒守、土佐松平與次右衛門、青山桂川庄内、秋出、稻葉本多藤掛依田板倉伊東本多八藏、戸川山本栃木三枝花房西尾、西本願寺中殘ラス、木下武田、津田龜井畠山橋向ハ増山阿部村垣松平越中守稻葉兩家、一ツ橋下屋敷、安藝藏屋敷、尾州藏屋敷ニテ(池魚錄)諸侯四十七頭、旗本及ヒ御家人凡九百餘、町家十萬八千餘、土藏一千六百三十餘棟、橋五十ヶ所、死亡一千九百人餘、右燒亡ノ場所南北一里餘、東西二十餘町(泰平年表)幕府之レカ爲メニ救小屋ヲ建ツルヶ所、(池魚錄)

○池魚錄、橋數六十五ヶ所、土藏數二千三百二十五

棟

四月六日(五月八日)

江戸麻布火(池魚錄)

四月六日、未刻麻布永阪ヨリ失火、南風烈シク延燒シテ飯倉片町、市兵衛町、谷町中ノ丁、ナダレ、赤阪溜池黒田家ノ中屋敷ニ及ヒ、申刻鎮火(池魚錄)

十一月六日(十二月一日)

江戸青山千駄谷火(池魚錄)

天保元年(二千四百九十年)

正月十一日(二月四日)

江戸青山火(池魚錄)

正月十一日、青山五十人町ヨリ失火、百人町類燒ス

(池魚錄)

正月十四日(二月七日)

下谷啓雲寺火(池魚錄)

七月二十一日(九月七日)

江戸本郷春木街火(池魚錄)

十一月二十三日(翌一月六日)

江戸本所菊川街失火延及ニ砂村(池魚錄)

十一月晦日(翌一月十三日)

江戸橋街失火、石松街横山街同朋街類燒(池魚錄)

十二月八日(翌一月二十一日)

江戸下谷火(池魚錄)

十二月八日、子中刻下谷池ノ端裏町ヨリ失火、仲町ハ錦袋圓藥店マテ殘ラス、廣小路ハ片側半丁程裏手敷寄屋町ハ半丁程燒亡、寅刻鎮火(池魚錄)

十二月二十三日(翌二月五日)

上野寛永寺内火(池魚錄)

同日(同日)

江戸日本橋火(池魚錄)

十二月二十三日、戌刻小傳馬町半屋敷ノ裏ヨリ失火、西北風ニテ傳馬町通旅籠町、材木町、堺町、葺屋町^{雨芝}人形町ニ至ルマテ延燒、堅六丁幅一丁半、寅刻鎮火(池魚錄)

天保二年(二千四百九十一年)

二月七日(三月二十日)

江戸音羽火、延燒、巢鴨、至「駕籠街」(池魚錄)

十一月二十三日(十二月二十六日)

上野寅永寺廟火(池魚錄)

十一月二十九日(翌一月十日)

江戸本所石原火(池魚錄)

天保三年(二千四百九十二年)

正月二日(二月三日)

江戸日本橋火(池魚錄)

正月二日ノ曉方五郎兵衛町ヨリ失火、北紺屋町、南

傳馬町、白魚屋敷及ヒ其ノ近傍類燒(池魚錄)

二月二十九日(三月三十一日)

大阪新街火、酉下刻及「卯下刻」(池魚錄)

六月十二日(七月九日)

大阪玉造火(池魚錄)

十一月十九日(十二月十日)

江戸麴街火(池魚錄)

天保四年(二千四百九十三年)

十一月朔日(十二月十一日)

江戸八丁堀松下街火(池魚錄)

天保五年(二千四百九十四年)

二月朔日(三月十日)

江戸京橋因幡街失火、延燒及「常磐街」(池魚錄)

二月七日(三月十六日)

江戸大火(泰平年表)(池魚錄)

二月七日、未刻外神田佐久間町二丁目琴師某ノ家ヨ

リ失火、此ノ日、朝來、西北ノ風烈シク忽チ延燒シ

テ、松永町、平川町、代地、佐久間町一丁目ニ至リ

是ヨリ火、柳原ノ土手下へ飛ヒ越エテ三方へ燒ケ行

キ一方ハ九軒町、松下町、元誓願寺前市橋下總守屋

敷、大澤石原小傳馬上町代地、佐野富田龍閑町、三

島町、濱松町、鎌倉横町、佐久間町代地、久右衛門

町代地、松枝町、小泉町、辨慶橋、於玉カ池高橋藤

代横瀬駿河守、紺屋町新土手向ヒ白銀町、三丁目、

四丁目、大傳馬町、鐵砲町、小傳馬町三丁目牢屋

敷、石出帶刀マテ、一方ハ、豊島町、細川長門守、

大和町、江川町、富松町、久右衛門町、橋本町、元

岩井町代地、岩本町、九軒町代地河岸甚兵衛橋、小

傳馬上町、龜井町、附木店、馬喰町、此ノ邊殘ラス

(三丁目ヨリ西側初音ノ馬場郡代屋敷ハ殘リ横山町

三丁目ノ角ヨリ吉川町、北側兩國橋マテ燒殘リ)廣

小路南側米澤町、藥研堀、横山町一丁目二丁目、橋

町、同朋町、此ノ邊殘ラス、久松町、村松町、若松

町、矢ノ倉小笠原大膳太夫中屋敷、津輕越中守中屋

敷、一橋下屋敷、ソレヨリ飛火ニテ濱町ヲ燒キ水野

壹岐守新大橋ハ燒ケ落チ山伏井戸水野小笠原牧野遠

江守同所河岸安藤永井肥前守松島町、殘ラス其他武

家數多西ハ本石町、鐘堂燒ケ落チ十軒店、本町三丁

目四丁目、大傳馬町、木綿店、通旅籠町、吳服店大

丸大門通り通油町、通鹽町、元大阪町、元濱町、田

所町、彌兵衛町、長谷川町、富澤町、横店、高砂町、

和泉町玄治店、住吉町、難波町、竈河岸、堀留町、

乗物町、松森稻荷、新材木町、和國橋燒ケ落チ、岩

代町、堺町、葺屋町、劇場殘ラス、人形町、堀江六

軒町、芳町、親父橋燒ケ落チ甚左衛門町、大阪町、蠅

殼町、銀座松平支蕃頭、吉良小野戸田近江守、本多

肥後守、酒井出雲守中屋敷、奥山紀州藏屋敷、稻荷

堀松平越中守下屋敷、安藤對馬守下屋敷、酒井雅樂

頭中屋敷、尾州藏屋敷、行徳河岸ニ至リ)又一方ハ

本町鹽河岸ヨリ伊勢町、瀬戸物町、室町三丁目ヨリ

日本橋ニ至ルマテノ東側^{越後屋}ハ殘リ小田原町、安針町、

長濱町、本船町、魚河岸殘ラス荒布橋燒ケ落チ、小

船町三丁目、堀江町、照降町、小網町三丁目マテ箱

崎町久世隱岐守中屋敷、松平伊豆守中屋敷戸田采女

正中屋敷、土井大炊頭中屋敷燒失^{田安邸}殘リ北新堀船手

屋敷高尾明神社燒ケ^{永代橋、乙}女橋ハ殘リ西ノ方坂本町、海賊

橋燒ケ落チ牧野山城守、茅場町、藥師堂燒ケ^{鍛橋表}茅場町

靈巖島埋立地新^{藏、油會所等}藏、油會所殘リ南新堀、大河南端町、鹽町、濱町、南

四日市新川大神宮燒ケ靈巖島町、川口町、白銀町、

長崎町、東湊町、上下船手屋敷ノ飛火ニテ佃島新田

殘ラス燒ケ此ノ處ニ在ル大船モ亦殘ラス燒亡シ西

ノ方ハ江戸橋藏屋敷、元四日市萬町、青物町、音羽

町、木原店日本橋際船宿マテ片側ハ燒ケ片側ハ殘リ

通一丁目近江屋店及ヒ 通二丁目ヨリ中橋廣小路マテノ
 吳服店白木屋ハ残り
 東側焼ケ、平松町、川瀬石町、新右衛門町、南油
 町、箔屋町、樽正町、福井町、岩倉町、下楨町、材
 木町一丁目ヨリ六丁目マテ新肴場中ノ橋鋸屑町、柁
 木町、狩野新道、鞆町ニテ焼ケ止マリ東ノ方ハ八丁
 堀九鬼大隅守、松平中務少輔、内神田新白銀町、塗
 物町、松下町代地、北島町、岡崎町南北ノ組屋敷殘
 ラス龜島町、龜島橋燒ケ落チ、水谷町、紺屋町代
 地、金六町、日比谷町、幸町、長澤町、永島町、大
 通り家根屋町、與力町、本八丁堀代地及ビ此ノ邊殘
 ラス、松平越中守
屋敷ハ残り 松屋町本八丁堀一丁目ヨリ五丁目マ
 テハ殘ラス燒ケ、中ノ橋燒ケ落チ南八丁堀二丁目松
 平右近將監、井伊掃部頭兩屋敷、堀田式部堀田主
 膳、松平内匠頭屋敷ニテ燒ケ止マリ、又一方ハ本八
 丁堀高橋、鐵砲洲稻荷橋、稻荷社、湊町、松平阿波
 守中屋敷、船松町、一丁目二丁目ノ川通り殘ラス、
 細川能登守、松平長門守十軒町ニテ燒ケ止マリ翌八
 日辰刻鎮火（池魚錄）

二月九日（三月十八日）
 江戸日本橋火（池魚錄）
 二月九日、酉初刻日本橋繪物町ヨリ失火、南風烈シ
 ク數寄屋町、元大工町三島長屋川岸通り吳服町、二
 丁目西河岸マテ延燒シ後火ニテ上楨町、北側ヨリ通
 四丁目ヨリ一丁目マテノ西側類燒（池魚錄）
 二月十日（三月十九日）
 江戸西丸下火（泰平年表）（池魚錄）
 二月十日、巳上刻西丸下松平伯耆守役屋敷ヨリ失
 火、西北ノ風烈シク延キテ諸侯ノ屋敷四五軒及ヒ鍛
 冶橋門、數寄屋橋ヲ燒キ、ソレヨリ昨九日ニ燒ケ殘
 リタル南鍛冶町、中橋、京橋、南傳馬町、銀座尾張
 町、木挽町ヲ悉ク燒キ、芝へ移リテ芝口二丁目殘ラ
 ス類燒シ、一方ノ火ハ築地ヲ燒キテ西刻鎮火（泰平
 年表）（池魚錄）以上ノ三火ニ罹リシモノ、爲メニ幕府ハ救
 小屋ヲ建ル九ヶ所（池魚錄）
 二月十一日（三月二十日）
 江戸小石川水戸邸類火（池魚錄）

二月十一日未上刻、小石川富阪下春日町ヨリ失火、
 水戸屋敷類燒、ソレヨリ延燒シテ小川町ノ中程ニ及
 フ（池魚錄）

二月十三日（三月二十二日）
 江戸本郷火（池魚錄）

二月十三日、未刻、駒込追分ヨリ失火、延キテ近傍
 ノ町々ヲ燒キ、加州邸モ亦少シク類燒ニ罹レリ（池
 魚錄）

二月二十七日（四月五日）
 長崎火（天保雜記）

同日子ノ上刻惠比須町ヨリ出火、幅凡二町程凡四町
 程燒失、同日未上刻北瀬崎御朱藏ニテ鎮火、類燒ノ
 竈數ハ、市中三百六十六軒、長崎村及船津浦ノ内三
 十五軒、庵二ヶ所、山里馬込郷一軒、瀬崎御朱藏番
 所一ヶ所、御米藏二棟

三月八日（四月十六日）
 江戸番街既谷火（池魚錄）
 七月二日（八月六日）

信州松本城下火（天保雜記）

七月二日、曉上刻出火同辰中刻鎮火燒失左ノ如シ
 町家 百三十六軒、同別家物置 三十五ヶ所、土
 藏 六ヶ所、寺山門 一ヶ所、黒門 一ヶ所、鐘
 樓 一ヶ所、燒死 女一人

七月十日（八月十四日）
 大坂大火（天保雜記）

七月十日ノ夜八ツ半時頃大坂堂島渡邊橋邊永來町ヨ
 リ出火、折節西南ノ風烈シク堂島邊凡ソ十町計リ會
 根崎橋同村長數寺露天神藤井寺、法清寺、寒山寺、
 本傳寺、正泉寺曰通寺、妙香院法住寺、法輪寺、龍
 湖寺、西福寺、大林寺、幡龍寺、幸松寺、令雲院、
 夕願寺、北野領、川崎領、福村北本幡村北富村不殘
 大凡三十町程夫ヨリ北本場町、南富町邊、伊勢町、
 沼田寺町橋成正寺、妙福寺、蓮興寺、智深寺、有馬
 町、北森町、綿屋町、女天町、池田町、殘不、長柄
 橋マテ凡家數二萬軒程土藏數凡百二十戸燒失、其町
 數合セテ堅四十町横二十町餘、漸ク十二日ノ朝五ツ

時鎮火

十二月十九日(翌一月十七日)
 江戸浅草東仲街火(池魚録)
 十二月二十二日(翌一月二十日)
 江戸小日向金剛寺坂邊火(池魚録)
 天保六年(二千四百九十五年)
 正月十五日(二月十二日)
 下總佐倉城下火(天保雜記)
 正月十六日(二月十三日)
 江戸神田火(池魚録)
 正月十六日、明六ツ時神田蠟燭町ヨリ失火、延燒シ
 テ皆川町、永富町、松下町、三河町一丁目二丁目ヨ
 リ鎌倉河岸ニ及ヒ午刻頃鎮火(池魚録)
 正月十八日(二月十五日)
 江戸牛込赤城火、延燒及三神樂坂(池魚録)
 正月二十日(二月十七日)
 下總猿島郡岩井村大火(天保雜記)
 正月二十四日(二月二十一日)
 江戸吉原火、廓中悉燒亡(池魚録)
 二月八日(三月六日)
 江戸下谷谷中茶屋街火(池魚録)
 二月九日(三月七日)
 江戸神田明神前火(池魚録)
 三月十日(四月七日)
 江戸四谷火、延燒及三市ヶ谷(池魚録)
 三月十一日(四月八日)
 加賀國金澤大火(天保雜記)
 三月十一日曉寅刻出火、同日午刻止ム燒失左ノ如シ
 九百二十九軒 侍、足輕家及町家
 七十三軒 百姓家
 十七軒 毀家
 九ヶ所 木戸
 十三人 怪我人
 一人 燒死人
 春(一月二十九日乃至四月二十七日)
 大坂上街火(池魚録)

十月二十日(十二月十七日)
 大坂大火(天保雜記)

同日夜四ツ時安堂寺町ヨリ出火、折節西風強ク、安
 堂寺町一丁目二丁目、順慶町一丁目二丁目南側不
 殘、かぐや町通り西側不殘、鹽町二丁目北側東へ
 不殘、長堀マテ燒拔、安綿橋、末吉橋、安堂寺橋
 三橋共燒落、夫ヨリ川向住吉町、具足町不殘、神
 崎町中程マテ高原牢屋敷邊四方、南かはら町、中阪
 からほり邊、ろうやしきハ無難安堂寺橋阪田町不
 殘、櫻町北側不殘、玉木町中程マテ、夫ヨリ北へ
 少々、南石町、五十軒屋敷少々類燒、龍寺町寶泉寺
 燒失、尤モ本堂殘リ、翌二十一日夕七ツ半時火鎮ム
 又翌二十二日夜四ツ時本町橋東詰南へ入ヨリ出火西
 風強ク東南へ燒廣カリ東ハ谷町マテ北ハ本町南側マ
 テ南ハ農人橋筋北側マテ南北三丁餘東西四丁餘燒失
 辰下刻鎮火

十一月二十九日(翌一月十七日)
 江戸上野山内火(池魚録)

十二月八日(翌一月二十五日)
 江戸下谷金杉火(池魚録)

天保七年(二千四百九十六年)
 二月二十日(四月五日)
 江戸芝火(池魚録)
 二月二十二日(四月七日)
 江戸赤阪火(池魚録)
 二月二十三日(四月八日)
 江戸牛込神樂坂火(池魚録)
 二月二十四日(四月九日)
 江戸神田小川街雉子橋通火(池魚録)
 二月二十九日(四月十四日)
 江戸下谷谷中火(池魚録)
 四月二十九日(六月十二日)
 江戸本郷駒込火(池魚録)
 十一月十七日(十二月二十日)
 江戸本郷春木街火(池魚録)
 十一月二十一日(十二月二十四日)

江戸外神田火(池魚録)

十一月二十一日、亥刻外神田旅籠町二丁目ヨリ失火、東北風烈シク、延焼シテ本郷五丁目代地ニ及ヒ、子刻鎮火(池魚録)

十一月二十二日(十二月二十五日)

江戸淺草寺輪藏失火、延焼二丁許(池魚録)

十二月二十九日(翌二月四日)

江戸根津茶屋街火(池魚録)

天保八年(二千四百九十七年)

正月二十八日(三月四日)

江戸麻布火(池魚録)

正月二十八日、西下刻麻布白銀臺町六丁目ヨリ失火、亥刻鎮火、夜丑刻西久保葺屋町ヨリ又失火、西北ノ大風ニテ神谷町ノ南側、西久保通り焼亡シ卯下刻ニ至リテ鎮火セリ(池魚録)

二月十九日(三月二十五日)

大阪大火(池魚録)○大鹽平八郎作亂、行ニ火街市ニ以劫ニ掠富豪、不得以倣尋常火、亦不可爲兵

火、故揚焉、

二月十九日、大鹽平八郎カ黨、火ヲ處々ニ放チテ大阪一時ニ大火トナリ翌二十日ノ夜、亥刻ニ至リテ鎮火、其ノ災ニ罹リシハ天滿與力町、本村堤、白屋町、今井町、天滿橋通り、長柄町、建國寺、鈴鹿町、反古町、金屋町、三丁目筋、空心町、同心組屋敷四丁目筋、唐崎町、佛照寺同心組屋敷、岩井町、又次郎町、越後町ノ前マテ龍田町ヨリ六丁目筋高島町、臺屋町七丁目筋、河内町、瀧川町、農人町八丁目筋、市ノ町九丁目筋ヨリ天滿天神社、大工町、天神橋筋十丁目宮前町、津國町、綿屋町筋、菅原町、鳴尾町、東樽屋町、地下町、東寺町、及ヒ寺院等其ノ他小町口多ク今橋ノ富商殘ラス渾テ船場ハ過半、高麗町葺屋橋釣鐘町、近江町河岸、久太郎町堺筋善庵筋殘ラス、平野町ノ前マテ道修町過半、上本町御弓町北側ニテ此ノ間數東西七百六十五間、南北二十間、家數一萬八千七百七軒(池魚録)

十月二十九日(十一月二十六日)

●江戸吉原火、廓中悉燒亡(池魚録)

十一月四日(十二月一日)

江戸本郷金助街火(池魚録)

十一月二十五日(十二月二十二日)

江戸伊賀阪河野迄邸火(池魚録)

天保九年(二千四百九十八年)

正月十五日(二月九日)

江戸淺草天王代地火(池魚録)

二月二十二日(三月十七日)

江戸下谷火(池魚録)

二月二十二日、明六ツ時根津門前茶屋町ヨリ失火、

富永町、七軒町、及ビ其ノ近傍延焼(池魚録)

三月十七日(四月四日)

江戸城西丸火(泰平年表)(池魚録)

三月十日、卯上刻西丸ノ厨所ヨリ失火、書院番殘リシノミニテ餘ハ悉ク燒亡、午刻過鎮火(池魚録)○泰平年表卯下刻失火

四月三日(四月二十六日)

大阪伊達町邊火(天保雜記)

四月四日(四月二十七日)

長崎大火(天保雜記)

四月四日、夜五ツ時小川町ヨリ出火、東風烈シク翌

五日火消ル燒失町名左ノ如シ

内中町、船津町、本五島町、浦五島町、今町、今

屋町、新興善町、後興善町、豊後町、新町西側、

本興善町、堀町、本博多町、大村町、島原町、樺

島町、外浦町、平戸町、江戸町、本下町、西築町、

東築町、合計二十三町

四月十七日(五月十日)

江戸大火(泰平年表)(池魚録)

四月十七日、未上刻、日本橋小田原町一丁目ノ湯屋ヨリ失火、南風烈シク忽チ延焼シテ同町二丁目、長濱町、安針町、本船町、伊勢町河岸、瀬戸物町、室町一丁目二丁目ノ東側殘ラス、福德稻荷、本船町表河岸濱河岸、本町三丁目ニ及ヒ、是ヨリ風東ニ換ハリ本石町三丁目四丁目(牢屋敷ハ殘リ鐘撞堂ハ燒ケ)

本白銀町三丁目四丁目延焼シ、又一方ハ室町ノ兩側、
 駿河町^{越後屋}兩替町、葺屋町、本町一丁目二丁目(白
 旗稻荷トモ)金吹町、本石町一丁目二丁目河岸通り
 モ残ラス、本白銀一丁目二丁目マテ延焼シ、又一方
 ハ北鞘町河岸、品川町裏河岸、釘店残ラス、日本橋
 際マテ延焼シ、又一方ハ今川町、神田乗物町、鍛冶
 町、鍋町、新石町ノ入口マテ、東ハ神田新土手紺屋
 町一丁目、大工町白壁町、松田町、平水町、永井町、
 三島町、富山町マテ延焼シ、是ヨリ南風トナリテ西
 神田新革屋町主水町、龍閑町、川合新石町、多町一
 丁目二丁目^{東側ハ}残リ、雉子町、蠟燭町、關口町、佐柄木
 町、津田鐵五郎屋敷ニテ燒ケ止マリ、又一方ハ鎌倉
 河岸残ラス、永富町、皆川町一丁目二丁目、横堅大
 工町、青物納屋、新白銀町、松下町、三河町一丁目
 ヨリ四丁目同裏町三丁目マテ残ラス、四軒町ヨリ神
 田橋門外及ヒ小川町邊ノ諸侯武家數多類燒セリ、夜
 丑刻ニ至リテ鎮火^(泰平年表)、初メ南風ノ烈シキトキ
 ハ火焰城中ニ飛ヒ來リテ本丸二ノ丸共ニ一時ハ危カ

リシ(池魚錄)
 申刻又市ヶ谷失火、藥王寺前ノ町家四五丁許リ燒亡
 セリ(池魚錄)
 閏四月四日(五月二十七日)
 江戸麴町火(池魚錄)
 天保十年(二千四百九十九年)
 三月二日(四月十五日)
 江戸小日向火(池魚錄)
 三月二日、申刻小日向若荷谷ヨリ失火、西南風烈シ
 ク延焼シテ大塚巢鴨等ニ及ヒ松平播磨守屋敷及ヒ一
 ツ橋、酒井土井ノ下屋敷共ニ類燒ニ罹レリ(池魚錄)
 六月五日(七月十五日)
 江戸本所綠町火(池魚錄)
 六月五日、寅刻本所綠町二丁目ノ中程ヨリ失火、西
 南ノ風ニテ一丁目^{片側}二丁目ノ武家屋敷残ラス延焼シ
 テ、津輕屋敷裏門ノ際ニ及ヒ、卯刻鎮火(池魚錄)
 十月初日(十一月六日)
 京都二條城藏役所火(池魚錄)

十一月二十九日(翌一月三日)

江戸青山火(池魚錄)

十二月初日(翌一月五日)

江戸四谷大火(池魚錄)

十二月初日、未刻、四谷新宿泰宗寺横町程ノ湯屋ヨ
 リ失火、内藤家下屋敷及ヒ新宿残ラス延焼シ、飛火
 ニテ大番町組屋敷、權田原、六道辻、淺川町、久保
 町組屋敷ヲ燒キ、又長者ヶ丸へ飛火ニテ龍土筭橋邊
 ヲ燒キ申下刻鎮火、燒亡ノ延長凡ソ一里餘(池魚錄)

十二月七日(翌一月十一日)

大坂松屋町火(池魚錄)

十二月二十四日(翌一月二十八日)

江戸八丁堀失火(池魚錄)

十二月二十四日夜、八丁堀ヨリ失火、長濱町新道、
 八丁堀新道代地並ニ本八丁堀二丁目三丁目残ラス燒
 亡シ、河岸へ燒ケ拔ケテ中橋ノ際ニ及ヒ、辰刻鎮火
 (池魚錄)

十二月二十五日(翌一月二十九日)

江戸高田穴八幡邊火(池魚錄)

天保十一年(二千五百年)

正月七日(二月九日)

江戸四谷火、延焼二丁四方(池魚錄)

正月二十五日(二月二十七日)

江戸麻布廣尾南部阪火、延焼凡二丁許(池魚錄)

正月二十六日(二月二十八日)

江戸小日向服部阪大草能登守邸火、竹島街燒亡(池魚
 錄)

四月二十四日(五月二十五日)

丹後國竹野郡淺茂川村火(天保雜記)

四月二十四日、夜戌ノ中刻、出火子ノ刻頃火鎮ム燒
 失ノ箇所

百姓家百二十四軒、土藏三十一ヶ所、土藏上家二

十七ヶ所、隱居家四十八軒、稻屑物置二十八ヶ所

九月七日(十月二日)

江戸元數寄屋街失火、尾張街延焼(池魚錄)

天保十二年(二千五百一年)

正月五日（一月二十七日）
 江戸根岸火（池魚録）
 正月五日、根岸御隠殿ヨリ失火、延焼堅四丁幅七丁
 是ヨリ金杉札ノ辻マテ焼亡（池魚録）
 正月八日（一月三十日）
 江戸大久保松平佐渡守邸火（池魚録）
 正月九日（一月三十一日）
 江戸青山火（池魚録）
 正月九日、酉ノ刻、青山甲賀町組屋敷ヨリ失火シ、
 延焼シテ數寄屋町、淺川町裏通り若松町裏町ニヲヨ
 ヒ、五十人町少シク焼ケテ亥ノ下刻鎮火、延焼ノ長
 六丁幅三丁アリ（池魚録）
 五月十一日（六月二十九日）
 江戸小石川祥雲寺火（池魚録）
 六月十八日（八月四日）
 江戸下谷幡隨院本堂火（池魚録）
 十月七日（十一月十九日）
 江戸堺街失火（池魚録）
 十月七日、曉方堺町ヨリ失火、延焼シテ兩芝居、小
 芝居ヨリ六軒町、元大阪町、新和泉町、新乗物町ニ
 及フ（池魚録）
 十一月晦日（翌一月十一日）
 江戸上野大佛堂火（池魚録）
 天保十三年（二千五百二年）
 正月二十七日（三月八日）
 江戸深川山本町火（池魚録）
 二月三日（三月十四日）
 京都火（泰平年表）
 二月十四日（三月二十五日）
 江戸谷中茶屋町火（池魚録）
 三月七日（四月十七日）
 江戸小石川大火（池魚録）
 三月七日、卯ノ下刻牛込赤城下通り寺町ノ横丁油店
 ノ裏町家ヨリ失火シ、南風ハケシク小日向、小石川
 ノコラス延焼シテ大塚ニヲヨヒ、コレヨリ飛火シテ
 白山ヨリ巢鴨、駒込、染井マテ焼ケ行キテ中里用屋

敷ノ寺院ニヲヨヒ、申ノ下刻鎮火、マタ一方ノ飛火
 ニテ尾久村焼亡セリ（池魚録）
 三月十日（四月二十日）
 江戸本所尾久町火（池魚録）
 三月二十二日（五月二日）
 江戸品川大火（池魚録）
 三月二十二日、午刻高輪稻荷門前ヨリ失火、北風烈
 シク延焼シテ品川ニ及ヒ、品川新宿及ヒ北品川宿共
 ニ焼亡セリ（池魚録）
 四月二十九日（六月七日）
 江戸小石川本多日向守邸火（池魚録）
 七月八日（八月十三日）
 江戸芝新橋火
 天保十四年（二千五百三年）
 正月二十六日（二月二十四日）
 江戸常磐橋松平越前守邸火、松榮院住所共焼亡（池魚
 録）
 正月二十七日（二月二十五日）
 江戸本郷戸田阿波守邸火（池魚録）
 三月二十六日（四月二十五日）
 江戸外櫻田火（池魚録）
 三月二十六日、未ノ刻外櫻田太左衛門町ヨリ失火
 シ、同町ノコラス焼亡、コレヨリ、延キテ、備前町
 ヨリ、兼房町、スコシク焼ケ、虎ノ門ノ外堀端ニヲ
 ヲヒテ、申ノ刻、鎮火ス（池魚録）
 九月十一日（十月四日）
 江戸三十間堀失火、銀座邊延焼（池魚録）
 九月二十九日（十月二十二日）
 紀伊高野山火（泰平年表）
 閏九月二十一日（十一月十二日）
 江戸淺草火（池魚録）
 閏九月二十一日、曉頃淺草福井町一丁目大筆墨店ノ
 裏ヨリ失火、茅町一丁目二丁目ヨリ平右衛門町ニ至
 リ延焼凡ソ六七町、辰刻鎮火（池魚録）
 十一月二十六日（翌一月十五日）
 江戸湯島火（池魚録）

十二月四日(翌二月二十三日)

江戸芝口火(池魚録)

十二月二十七日(翌二月十五日)

江戸京橋大火(池魚録)

十二月二十七日、鍛冶橋松平三河守ノ邸ヨリ失火、

西風烈シク三方ニ延焼シ、五郎兵衛町ヨリ疊町、立

賣弓町、新肴町、彌左衛門町、紺尾町残ラス、數寄

屋町、山下町、南鍋町、瀧山町、森山町、宗十郎

町、内山町、山王町、佐柄木町、加賀町、八官町、

寄合町、山城町、筑波町、左兵衛町、丸山町ヨリ土

橋ニ至ル一方ハ竹町、住吉町、具足町、金谷町、水

谷町、南八丁堀、蛸河岸ニ至リ、飛火ニテ木挽町、松

村町、堀田屋敷、新庄板倉屋敷類焼、又一方ハ京橋

銀座残ラス、尾張町、竹川町、出雲町、新橋邊マテ

焼ケ、後火ニテ南鍛冶町^片傳馬町、鈴木町、因幡町、

常磐町マテ焼亡シ、翌二十八日未刻鎮火(池魚録)

弘化元年(二千五百四年)

正月十三日(三月一日)

江戸火(池魚録)

正月十三日、子刻、中里矢來下先手組屋敷下ノ町ヨ

リ失火、組屋及ヒ榎木町邊焼亡丑刻鎮火(池魚録)

正月十六日(三月四日)

江戸本郷火、本町通延焼三四五町一(池魚録)

二月二日(三月二十日)

越後今町大火海嘯(天保雜記)

二月二日朝四ツ時頃ヨリ烈シク西風吹キ夜五ツ時頃

今町新坂井町ヨリ出火、千四百九十軒米六萬俵焼

失、同六月六ツ時前ヨリ砂山地内安樂町火元ニテ出

火シ、二日燒殘リノ分燒亡、加之ナラス二日ニハ夜

九ツ時頃ヨリ海嘯起リ今町平地へ潮ノ上ルコト二尺

五六寸、當時稀有ノ珍事ナリ

四月五日(五月二十一日)

江戸小石川大火(池魚録)

四月五日、子刻小石川上餅差町ヨリ失火、西南ノ風

烈シク、延焼シテ三四口ニ分レ、一方ハ下餅差町ヨ

リ川勝前ノ横手渡邊筑後守屋敷マテ^{川勝前}ニテ、柳

町^残リ

町裏手小屋敷ヨリ阿部ノ上ケ地通り小石川馬場横町

マテ残ラス燒ケ、小十人町ハ南側燒ケテ^{北側}裏手丸

山新町ニ至リ、一方ハ駒込ヨリ鶺鴒聲ケ窪木戸際マ

テ、下ハ白山中町、末小橋ヨリ藥師阪上マテ^{兩側}残ラ

ス、駒込筋ノ火ハ爰ニテ相合シ、丸山新町ヨリ淨心

寺阪下通りノ火ハ中町ニテ相合フ、一方ハ土物店へ

燒ケ行キ呉服店伊勢屋ヨリ千駄木通り大觀音前ノ寺

院ニ及ビ、曉頃ニ至リテ鎮火ス(池魚録)

五月十日(六月二十五日)

江戸城本丸火(泰平年表)(池魚録)

五月十日、曉七時頃本丸ノ大奥ヨリ失火、殿中中向

表向共ニ残ラス燒亡、婦女ノ負傷セシモノアリ、卯

下刻鎮火(泰平年表)○卯下以下、池魚録

七月九日(八月二十二日)

江戸小田原町失火、伊勢町、瀬戸物町、室町延焼(池

魚録)

七月二十四日(九月六日)

江戸日本橋火(池魚録)

七月二十四日、夜丑刻田所町ノ湯屋ヨリ失火、延焼

シテ元大阪町、長谷川町、彌兵衛町、元濱町、油町、

高濱町、高砂町、富澤町ノ河岸ニ及ヒ、翌朝五ツ時

ニ至リテ鎮火(池魚録)

十二月十二日(翌一月十九日)

江戸淺草藏役所火(池魚録)

十二月十四日(翌二月二十一日)

江戸横山町火、延焼三三町一(池魚録)

弘化二年(二千五百五年)

正月二十四日(二月二十五日)

江戸青山及麻布大火(池魚録)

正月二十四日、未刻青山鼠穴前田左兵衛ガ中間部屋

ヨリ失火、西北ノ風烈シク一時ニ延廣シテ青山殘ラ

ス燒ケ、火續キ又ハ飛火ニテ麻布三軒屋、一本松、

鳥居阪、六本木、龍土、市兵衛町、櫻田町、永阪、

廣尾、白金、魚籃觀音、大信寺邊ヨリ二本榎、伊皿

子、猿町、高輪田町ノ海邊マデ燒ケ夜ニ入り元ノ火

再發シテ狸穴、三田新網町燒失、戌刻ニ至リテ全ク

鎮火、焼亡ニ歸セシ町數百二十六ヶ町、死亡セシモノ數百人、翌々二十六日、青山ニテ元ノ火再發シテ先キニ燒ケ殘リシ家ヲ燒クコト兩度、幕府之カ爲メニ救小屋ヲ赤羽ニ建テ、救恤ヲ加フ(池魚錄)

三月六日(四月十二日)

江戸京橋銀座町火(池魚錄)

三月二十七日(五月三日)

江戸神田富松町失火、延燒四十九町(池魚錄)

三月二十七日、曉七ツ時過柳原土手續キ富松町ヨリ失火、延燒シテ久右衛門町、豊島町、大町、江川町、橋本町邊ヨリ小傳馬町、鹽町、油町、田所町、堀留町、新材木町、長谷川町、高砂町ニ及ヒタセツ時鎮火、都テ燒亡ニ歸セシ町數四十九ヶ町(池魚錄)

四月十一日(五月十六日)

江戸牛込赤城下火(池魚錄)

四月十二日(五月十七日)

江戸市谷蓮秀寺火(池魚錄)

八月十二日(九月十三日)

丸山田町ヨリ菊阪邊殘ラス、本妙寺本堂燒ケ^{坊中ハ半燒}本郷四丁目五丁目木戸マテ眞光寺方丈悉ク燒ケ、^{ノコリ}本郷一丁目二丁目三丁目殘ラス、竹町、元町及ヒ此ノ邊ノ武家士井ノ中屋敷及ヒ火消屋敷、本郷三丁目ノ後口殘ラス、春木町一丁目ヨリ三丁目マテ、加賀屋敷ノ長屋殘ラス、苗木山金助町傘谷殘ラス、湯島五丁目六丁目及ヒ圓滿寺燒ケ^{聖堂ハ靈雲寺半燒ケ}門前及ヒ天神門前一丁許燒ケ、大根畑ハ殘ラス、妻戀阪稻荷社燒ケ、神田明神社内^{本社ノ}明神阪及ヒ明神下金澤町、同朋町及ヒ御成道ノ片側殘ラス、菓店中町マテ燒ケ行キ又飛火ニテ駿河臺大田稻荷社燒亡ス、火勢益々加ハリテ四方ニ燒ケ行キ三河町四丁目、雉子町、大工町、多町、連雀町、須田町此ノ邊殘ラス、燒ケ九間町、小柳町、及此ノ邊モ殘ラス燒ケ、東ノ方於玉ヶ池通りニテ止マリ、紺屋町、新石町、鍋町及ヒ此ノ邊殘ラス燒ケ鎌倉町、永富町邊ヨリ稻荷社、地藏堂白銀町四丁目殘ラス大傳馬町、鹽町、本石町四丁目殘ラス燒ケ、鐵砲町、小傳馬町ハ

江戸材木町火(池魚錄)

十月十八日(十一月十七日)

江戸本所松井町火(池魚錄)

十二月五日(翌一月二日)

江戸吉原火、廊中悉燒亡(池魚錄)

十二月十一日(翌一月七日)

江戸阪本町及上二番町火(池魚錄)

弘化三年(二千五百六年)

正月七日(二月二日)

江戸青山五十人町火(池魚錄)

正月九日(二月四日)

攝津尼ヶ崎城火(弘化雜記)

正月十五日(二月十日)

下野古河火(弘化雜記)

同日(同日)

江戸大火(池魚錄)

正月十五日、未刻小石川馬場ノ向横町阿部上ヶ地ノ角阪本林平カ家ヨリ失火、風烈シク延燒シテ、本郷

一丁半程殘リタルノミニテ、本町四丁目ハ殘ラス、大島町二丁目ニテ止マリ、駿河町、品川町、鞘町、本町三丁目マテ、日本橋燒ケ落チ、小田原町、伊勢町、瀬戸物町、堀留町燒ケ、地藏橋燒ケ落チ、小船町三丁、堀江町四丁、葺屋町、堺町、芝居トモ殘ラス燒ケ、葎町、大阪町、甚左衛門町、及ヒ親父橋、荒布橋、江戸橋燒ケ落チ、小網町ハ三丁、稻荷堀及ヒ稻荷社燒亡、箱崎町殘ラス、新北川船手組屋敷燒ケ、靈巖橋燒ケ落チ、四日市青物町西河岸中通り邊ヨリ吳服町中通りマテ、音羽町、左内町通り一丁目、南横町、桶町中程ヨリ東ノ方鍛冶町ニテ止マリ疊町少シク燒ケ、中橋、南傳馬町三丁燒ケテ京橋ニ止マリ河瀬石町、新右衛門、箔屋町、傳正町、岩倉町、下横町、岡崎町、鞘町、松川町、スキ町、因幡町ヨリ竹町ニテ燒ケ止マリ本材木町一丁目ヨリ八丁目マテ燒ケ海賊橋、松葉橋、段龜橋、燒ケ落チ組屋敷モ殘ラス燒ケ代地鍛冶町、七軒町、岡崎町、與力町、水谷町、長島町、松葉町、及ヒ本八丁堀一丁目

ヨリ五丁目マテ焼ケ中ノ橋、稻荷橋、高橋、靈巖島
 湊橋焼ケ落チ、船松町一丁目二丁目、十間町、明石
 町、焼ケ、寒サ橋ヨリ飛火ニテ佃島及ヒ石川島殘ラ
 ス燒亡シテ、翌十六日未刻鎮火、延燒ノ長サ二里、
 幅十町、此ノ町數三百三十八町、燒失武家屋敷百九
 十八軒、組屋敷三十二ヶ所、神社七ヶ所、寺院四ヶ
 所、町家壹萬三千六十八軒但表燒ケ落チ橋二十四、
 燒殘塗屋四百二十二軒、燒殘土藏五千九百九十二燒
 崩土藏八百三十三、燒死三百餘人近年ノ大火(弘化
 雜記)(池魚錄)

五月晦日(六月二十三日)

美濃關ケ原大聖院不動火(池魚錄)

閏五月十九日(七月十二日)

京都火(池魚錄)

閏五月十九日、戌刻四條寺町道場ヨリ失火、延燒シ
 テ四條ハ西へ六丁高倉ニ及ヒ、北ハ錦天神ニ及ヒ、
 南ハ佛光寺ニ及ヒ、南北三丁、東西六丁燒失、翌二
 十日巳刻ニ至リテ鎮火(池魚錄)

十一月二日(十二月十九日)
 大阪天滿大火(池魚錄)

十一月二日、丑刻、大阪天滿北新地一丁目ヨリ失
 火、延燒シテ會根崎橋南へ入ル所ニ及ヒ、東ハ天滿
 橋筋西表生屋町ニ及ヒ、南ハ鳥居筋ニ及ヒ、難波橋
 ニテハ種ノ上町ニ及ヒ、北ハ天神裏門筋ニ及ヒ、西
 天滿ニテハ南丁ニ及ヒ、新地ニテハ於福天神ノ前ニ
 及ヒ、翌々四日ニ至リテ鎮火(池魚錄)

十一月二十三日(翌一月九日)

江戶三味線堀堀左近將監邸失火、松浦邸類燒(池魚
 錄)

十一月二十七日(翌一月十三日)

京都伏見火(池魚錄)

十一月二十八日(翌一月十四日)

江戶佐久間町火(池魚錄)

十一月(十二月十八日乃至一月十六日)

紀伊和歌山火(池魚錄)

弘化四年(二千五百年)

正月六日(二月二十日)

江戶淺草三組町火(池魚錄)

正月十一日(二月二十五日)

江戶下谷通新町失火、千住三味ノ寺院悉類燒(池魚錄)

正月二十六日(三月十二日)

江戶數寄屋橋外火(池魚錄)

正月二十八日(三月十四日)

江戶桶町火、延燒三町許(池魚錄)

三月二十四日(五月八日)

信濃松代及善光寺等地震、大火(泰平年表)(地災撮
 要)(池魚錄)

四月二十四日(六月七日)

江戶芝田町火、延燒三町許(池魚錄)

五月十六日(六月二十八日)

江戶横山町失火、同朋、橋、馬喰諸街延燒(池魚錄)

七月二十六日(九月五日)

紀伊和歌山城雷火、天守櫓、多門共燒亡(泰平年表)

十一月二十日(十二月二十七日)

江戶霞關松平安藝寺邸火(池魚錄)

十二月二十六日(翌一月三十一日)

江戶根津火(池魚錄)

嘉永元年(二千五百年)

正月二十六日(三月二日)

江戶佃島火(池魚錄)

正月二十九日(三月五日)

江戶淺草並木町火(池魚錄)

二月二十二日(三月二十六日)

江戶西丸下松平玄蕃頭及青山下野守邸火(池魚錄)

二月二十三日(三月二十七日)

江戶阿部伊勢守及松平備前守邸火(池魚錄)

三月二十一日(四月二十四日)

武藏川崎火(池魚錄)

四月二日(五月四日)

信濃諏訪大火、翌日鎮火(池魚錄)

七月十日(八月八日)

江戶市谷加賀邸火(池魚錄)

七月十二日(八月十日)
 江戸四谷阪町火(池魚錄)
 十月二十四日(十一月十九日)
 江戸淺草獄舎火、罪囚燒死(池魚錄)
 十一月朔日(十一月二十六日)
 大阪船場火(池魚錄)
 十一月九日(十二月四日)
 江戸品川宿火(池魚錄)
 十一月二十六日(十二月二十一日)
 江戸板橋宿火(池魚錄)
 十二月十五日(翌一月九日)
 江戸三百阪酒井順之助邸火(池魚錄)
 嘉永二年(二千五百年)
 正月十六日(二月八日)
 江戸麻布相模殿橋邊火、延燒二三町(池魚錄)
 正月二十三日(二月十五日)
 江戸芝宇田川町火、延燒六七町(池魚錄)
 正月二十四日(二月十六日)

江戸八官町火、延燒及芝口(池魚錄)
 二月七日(三月一日)
 江戸赤阪掃除町火(池魚錄)
 二月九日(三月三日)
 江戸牛込小出信濃守邸火(池魚錄)
 二月十七日(三月十一日)
 江戸深川柳川町火(池魚錄)
 三月二十五日(四月十七日)
 江戸愛宕下藥師小路失火、土岐信濃守邸類燒(池魚錄)
 八月二十三日(十月九日)
 江戸火(池魚錄)
 八月二十三日、夜子ノ刻、辨慶橋ヨリ失火、延燒シテ大阪町ニヲヨヒ翌二十四日巳ノ刻鎮火、延長凡ソ十町餘幅六町許(池魚錄)夜酉刻大橋新堀火、延燒一丁餘(池魚錄)
 九月十一日(十月二十六日)
 江戸牛込拂方町火、延燒二町許(池魚錄)

十一月七日(十二月二十一日)
 江戸麴町平川町火(池魚錄)
 十一月二十三日(翌一月六日)
 十一月二十三日(翌一月六日)
 江戸下谷大門町失火、延及長者町、燒亡方二町許(池魚錄)
 十二月九日(翌一月二十一日)
 江戸日本橋富澤町失火、延及人形町、燒亡方六町餘
 (池魚錄)
 嘉永三年(二千五百年)
 二月五日(三月十八日)
 江戸大火(泰平年表)(池魚錄)
 二月五日、已上刻麴町五丁目ノ裏町炭團店ヨリ失火、西北ノ風烈シク、延燒シテ同一丁目ニ及ヒ、吳服店岩城竹屋又横へ延燒シテ山本町、隼町、平川町ハ後火ニテ燒ケ
 三丁目平川天神社ハ殘リ此ノ邊ノ武家諸侯ノ三邸ヲ燒キ、家山ハ虎ノ門邊及櫻田邊、西久保、下谷町、天徳寺ノ本堂及ヒ門前殘ラス燒ケ、茸手町ハ殘リ愛宕下、新三

橋外太左衛門町、備前町、鍛冶町、和泉町、佐久間小路、田村小路、増上寺地中、日影町、三島町、神明社、大門前片門前ハ二町、中門前ハ三町將監橋ニ及ヒ、柴井町ハ少シク燒ケ、宇田川町、神明町ハ裏通りマテ殘ラス燒ケ、濱松町ハ四町殘ラス、南北新網町ハ殘ラス金杉橋邊ハ少シク燒ケ、金杉四丁目ヨリ芝橋ニテ止マリ夜戌刻鎮火、延燒ノ場所凡ソ一里餘、神社五十餘、寺院百二十餘、諸侯上屋敷三十六、武家二百五十戸(池魚錄)○泰平年表、萬石已上ノ屋敷二十七、神社及佛寺九宇
 二月二十二日(四月四日)
 江戸芝森下町失火、延及赤羽根、燒亡凡六町許(池魚錄)
 四月五日(五月十六日)
 江戸王子金輪寺火(池魚錄)
 四月十五日(五月二十六日)
 江戸千住火、掃部宿悉燒亡(池魚錄)
 四月十六日(五月二十七日)

- 京都萬壽寺通火 (池魚錄)
- 五月八日 (六月十七日)
- 江戸日本橋青物町火 (池魚錄)
- 八月八日 (九月十三日)
- 江戸藥研堀雷火 (池魚錄)
- 十一月二十九日 (翌一月一日)
- 江戸安針町失火、延及三瀬戸物町河岸、燒亡四町許 (池魚錄)
- 十二月四日 (翌一月五日)
- 江戸下谷金杉邊火 (池魚錄)
- 嘉永四年 (二千五百十一年)
- 正月三日 (二月三日)
- 江戸銀座失火、延燒及三竹川町三十間堀河岸 (池魚錄)
- 二月二十日 (三月二十二日)
- 江戸牛込榎阪火、宗柏寺類燒 (池魚錄)
- 二月晦日 (四月一日)
- 江戸麻布廣尾火 (池魚錄)
- 三月四日 (四月五日)
- 江戸木挽町火、松平周防守邸類燒 (池魚錄)
- 四月三日 (五月三日)
- 江戸四谷大火 (池魚錄)
- 四月三日、午下刻、四谷菱屋横町ヨリ失火、延燒シテ四谷門ノ内外ニ及ヒ、天龍寺門前町^{替地ノ}及ヒ横町等ハ殘ラス燒ケ、裏大番町ハ二三戸、表大番組屋敷ヨリ西木戸マテ燒ケ、右馬殿橋横町ヨリ鮫ヶ橋マテハ處々燒ケテ、晚六ツ時鎮火、夜又内藤新宿ノ中程ヨリ失火、同宿大半燒亡ス (池魚錄)
- 四月二十一日 (五月二十一日)
- 江戸牛込龍門院火 (池魚錄)
- 四月二十六日 (五月二十六日)
- 江戸四谷西念寺火 (池魚錄)
- 五月初日 (五月三十一日)
- 江戸牛込久成寺火 (池魚錄)
- 五月二十一日 (六月二十日)
- 江戸大名小路松平土佐守邸火 (池魚錄)

九月十六日 (十月十日)

江戸淺草火 (池魚錄)

九月十六日、子刻、淺草本願寺西門通りノ寺院ヨリ失火、其近傍一二軒類燒、ソレヨリ火、町通りへ越エ阿部川町ヲ燒キ瀨店町ハ大半、向町及ヒ裏町ハ殘ラス西福寺ノ前マテ延燒ス (池魚錄)

十二月二日 (十二月二十四日)

江戸神田橋松平越前守邸火 (池魚錄)

十二月六日 (十二月二十八日)

江戸淺草三吉町失火、延燒及三黒船町通 (池魚錄)

十二月十三日 (翌一月四日)

江戸小傳馬町失火、延燒及三人形町 (池魚錄)

十二月二十日 (翌一月十一日)

江戸大名小路火 (池魚錄)

十二月二十日、夜四ツ時大名小路松平因幡守屋敷ヨリ失火、同家ノコラス燒亡シ、ソレヨリ諸侯ノ屋敷四五軒ヲヨヒ南町奉行所等類燒、八ツ時ニイタリテ鎮火ス (池魚錄)

嘉永五年 (二千五百十二年)

正月元日 (一月二十一日)

江戸四谷鹽町火 (池魚錄)

正月三日 (二月二十三日)

江戸四谷新宿火 (池魚錄)

正月四日 (二月二十四日)

江戸米澤町失火、延燒及三馬喰町 (池魚錄)

正月六日 (二月二十六日)

江戸麴町竹町火 (池魚錄)

正月六日、夜五ツ時麴町竹町ヨリ失火、四丁目へ燒ケ抜ケ處々燒亡ス、是ノ月江戸ニライテ火ヲ行フ賊アリテ、日夜處々ニ小火アリ、一々之ヲ數ヘ難シ (池魚錄)

二月二月 (二月二十一日)

大阪久太郎町失火、延燒方四町、翌日鎮火 (池魚錄)

閏二月六日 (三月二十六日)

江戸巢鴨稻荷町火 (池魚錄)

四月二十一日 (五月八日)

大阪道頓堀火(嘉永明治年間錄)

四月二十一日、夜五ツ時頃道頓堀ヨリ失火、伏見町、自安寺町、子日前殘ラス、蛭子橋ヨリ法善寺、竹林寺、元京橋町、相生町焼亡シ、翌二十二日四ツ時過ニ至リテ鎮火(嘉永明治年間錄)

五月二十二日(七月九日)

江戸城西丸火(續泰平年表)(池魚錄)(嘉永明治年間錄)

五月二十二日、曉七ツ半時頃西丸敷寄屋邊ヨリ失火、殿中悉ク焼亡(續泰平年表)(嘉永明治年間錄)

○魚錄、下男部屋失火

十月十三日(十一月二十四日)

武藏河越火(池魚錄)

十一月二十二日(翌一月三日)

江戸城寶庫火(嘉永明治年間錄)

十一月二十七日(翌一月七日)

大阪城寶庫火(池魚錄)

十二月二日(翌一月十二日)

江戸松平能登守邸火(池魚錄)

十二月五日(翌一月十五日)

大阪大火(池魚錄)

十二月五日、大阪材木町材木小屋ヨリ失火、大風ニテ數市延焼シテ翌六日ニ至ル、近年ノ大火ナリ(池魚錄)

嘉永六年(二千五百十三年)

正月二十八日(三月七日)

京都火(續々泰平年表)

二月十二日(三月二十一日)

江戸大塚松平播磨守邸火(池魚錄)

三月六日(四月十三日)

江戸市谷田町火、延焼二町(池魚錄)

四月十六日(五月二十三日)

石見津和野大火、市街焼亡十之九(井上瑞枝氏實驗)

五月七日(六月十三日)

江戸神田岩井町失火延焼四五十戸(池魚錄)

五月十日(六月十六日)

江戸神田佐久間町火、延焼十五戸(池魚錄)

七月十九日(八月二十三日)

江戸下谷及麴町火(池魚錄)

十一月二十五日(十二月二十五日)

江戸下谷仲町失火、廣小路及加藤家長屋延焼(池魚錄)

録)

十一月二十九日(十二月二十九日)

江戸大名小路小笠原邸火(池魚錄)

十二月十五日(翌一月十三日)

江戸牛込音羽火(池魚錄)

十二月十五日、明七ツ時音羽町ノ中程ヨリ失火同町

九丁ノコラス焼亡ソレヨリ延焼シテ古川町、改代町

ヨリ赤城ニヲヨビ同所三四町焼亡シ六ツ過キ鎮火セ

リ(池魚錄)

安政元年(二千五百十四年)

二月二十日(三月十八日)

江戸京橋火(池魚錄)

三月二十四日(四月二十一日)

甲斐府内大火(續々泰平年表)

三月二十四日、晚六ツ時頃甲府柳町三丁目ヨリ失

火、西北ノ風烈シク大火トナリ、翌二十五日晝八ツ

時鎮火(續々泰平年表)

四月六日(五月二日)

京都大内火(續々泰平年表)(池魚錄)(嘉永明治年間

録)

四月六日、午中刻、築地内芝御殿淑子内親王ノ御所

ヨリ失火或言仙洞御所空東南ノ風烈シク、火忽チ内

侍所、及ヒ紫宸殿等ニ移リ、禁裏、仙洞御所、准后

御所及ヒ一條殿、今出川殿等殘ラス焼亡、ソレヨリ

火、市街ニ移リテ下ハ出水通り堀川迄、堀川通りハ

禁木町マテ、大宮通りハ下立賣迄、西ハ限リ暮マテ

出水通りハ淨福寺通りマテ、一條通り及上長者町通

リハ千本通りマテ焼ケ抜ケ、上ハ知恵光院笹屋町ノ

裏通りマテ、元誓願寺通りハ南側堀川マテ、今出川

通りハ新町邊マテ焼ケ、ソレヨリ又東ハ武者小路通

リ烏丸マテ、西ハ皇居ノ近傍殘ラス焼ケ、翌七日卯

刻ニ至リテ鎮火、右焼亡ノ町數凡ソ百町許家數凡ソ七千軒餘、土藏六百二十四棟(續々泰平年表) ○池魚錄

禁裡御所ヨリ失火、内裏殘ラヌ燒亡ソレヨリ下立、中立、上立賣邊及ヒ千本邊マテ延燒五町四方

陸奥津輕大火(續々泰平年表)

五月十日(六月五日)

豐後彦山火(嘉永明治年間錄)

六月十三日(七月七日)

越前福井大火(續々泰平年表)(地災撮要)

六月十三日、五ツ時鹽町ヨリ失火、大風ニテ忽チ大火トナリ東西南北ニ延燒シテ九十九橋ヨリ二百町許

及ヒ東西兩本願寺ヲ始メ寺院百宇悉ク灰燼トナリ又

近郷ニテ類燒セシモノ十ヶ所、四ツ時鎮火(地災撮

要)

六月十四日(七月八日)

伊賀上野、伊勢四日市地震大火(地災撮要)

六月十四日、伊賀上野地震家倒レ鍵ノ辻ヨリ失火、

延燒シテ黒門前ニ及フ(地災撮要)

六月十四日、伊勢四日市、地震家倒レ失火起リ家數

ノ狀、今哉世界ノ終焉カト疑ハル、七日火漸ク鎮マ

レトモ、一人ノ之ヲ撲滅スルモノナク、殘火猶熾ナ

リ、地又屢々震ヒ、海潮猶漲リテ退カス、裏ノ峯巨

木倒レ、桂湍ノ民舍、流亡一字ヲ殘サス、八日九日

ニ至リテ、地震海嘯未タ止マス、殘火尙在リ、先キ

ニ禍ヲ避ケテ四方ニ在ルモノ數十人、是ノ日來リテ

死者ノ遺骸ヲ尋ヌルアリ、其ノ狀モ亦實ニ見ルニ忍

ヒサルナリ、其ノ他ノ郡郷ニ在リテ、此ノ禍ニ罹ル

モノ、其ノ慘狀、又高知ニ異ナラス、今土佐一國ノ

燒亡ノミノ損害ヲ舉レハ大略左ノ如シ

諸士邸宅燒失拾二ヶ所、市郷ノ民舍燒失二千四百六

十戸、神社燒失五ヶ所、諸堂燒失四宇、橋梁燒失六

ヶ所、船舶燒失四艘、米燒失壹萬四千七百七十八

石、雜穀燒失流亡共ニ三千六百三十九石、以上(三

災錄)

江戸、四日、朝五ツ時頃地大ニ震ヒ、屋瓦往々崩

レ、人々皆出テ、之ヲ避ク、既ニシテ火起リ(三災

錄)處々少シク損壞ス(續々泰平年表)七日ニ至リ

四百軒餘燒亡(地災撮要)

八月二十日(十月十一日)

江戸牛込築土下火(池魚錄)

十月二十日(十二月九日)

江戸松平因幡守邸火(池魚錄)

十一月四日(十二月二十三日)

土佐高知、阿波德島、及東海道諸國地震大火(三災錄)

(續々泰平年表)

十一月四日、辰時土佐高知地震フ、其響近來殆ト稀

ナリト雖未タ盧舍ヲ損壞スルニ至ラス、唯粉壁ノ僅

ニ裂ケタル所アルノミ、然ルニ又七ツ時頃ニ至リテ

地大ニ震ヒ、盧舍忽チ顛倒、下市、處々火起ル、既

ニシテ海溢レ、潮江濃人町恰モ海ヲナス、是ニ於テ

貴賤老少皆ナ措ク所ヲ知ラス、哭泣ノ聲四方ニ譁

シ、壓死スルモノ、燒死スルモノ數十人、六日火勢

愈々熾ニ、地屢々震ヒ、海潮モ亦溢ル、倉皇山ニ遁ル、モノアリ、或ハ城中ニ避クルモノアリ、或ハ橋梁燒ケテ、遁避スルノ路ヲ失フモノアリ、狼狽騷擾

テ漸ク止ム(三災錄) 伊豆、四日、地大ニ震フ、箱根山大ニ震ヒ、二子山崩レテ道路塞カル(續々泰平年表) 小田原城廓石垣崩レ、處々モ亦大ニ損壞ス、市街及ヒ郡郷、家倒レ

火起リ、死傷スルモノ甚タ多シ(三災錄) 下田港ハ地震殊ニ甚タシク、家倒レ火起リ、海潮大ニ溢レ、市街是ニ由リテ悉ク原野トナル、死スルモノ八十五人、海外ノ船舶モ亦大ニ損壞ス(續々泰平年表)

駿河、四日辰時地大ニ震フ、駿河岡ノ城廓石垣崩レ處々亦損壞ス、既ニシテ火起リ死傷スルモノアリ、吉原火起リ、盧舍悉ク燒亡、蒲原モ亦盧舍悉ク燒

亡、泊ヨリ以東盧舍皆ナ倒ル、岩淵盧舍大半倒ル、餘ハ悉ク燒亡ス、江尻悉ク燒亡、但シ負傷スルモノアリ、鞠子盧舍過半分倒ル、負傷スルモノアリ、岡部盧舍悉ク倒レ、人多ク死ス、藤枝上ノ町火起リ、盧舍強半分燒亡(三災錄)

遠江、四日、地火ニ震フ、濱松屋舍大半倒ル、餘ハ火起リテ悉ク燒失ス、新井海嘯起リ、關門及ヒ市街

ノ廬舎流亡シ、餘ハ悉ク倒ル、舞阪モ亦海嘯起リ、廬舎流亡シ、餘ハ悉ク倒ル、見附ノ廬舎六百戸倒ル、負傷スルモノ多シ、袋井掛川共ニ廬舎倒ル火起ル、金谷廬舎強半^七分倒ル、餘ハ火起リテ悉ク焼失ス

十二月二十八日(翌二月十四日) 江戸神田大火(續々泰平年表)(池魚録) 十二月二十八日、夜五ツ時頃神田連雀町荒物問屋三河屋ヨリ失火、西北ノ風烈シク忽チ大火トナリ、多町一二丁目、新銀町、横堅大工町焼ケ、雉子町ハ少シク焼ケテ、三河町一丁目ヨリ三丁目マテ残ラス、^{四丁目角}皆川町、鎌倉町、龍閑町、永富町、主水河

阿波、四日、辰時頃地火ニ震ヒ、五日申時又大ニ震ヒ、既ニシテ火起リ(三災録)海潮溢ル(續々泰平年表)城市及ヒ郡郷ニ至ルマテ、屋舎或ハ倒レ或ハ燒ケ或ハ流ル、モノ多ク、又死傷スルモノアリ、處處ノ新田荒亡ス、十三日ニ至リテ地震尙未タ止マス

家トモ、隅田町一丁目通り^{二丁目ノ}表側^{表側}新石町、鍋町、鍛冶町一二丁目、小柳町二丁目残ラス、^{一丁目及三丁目}平永町^{少シク}黒川町、松田町、豊島町代地^{代地少シク}紺屋町一二丁目^{三丁目少シク}元乗物町及ヒ同所ノ小橋今川橋、白銀町ハ一二三四丁目マテ、本石町一二三丁目マテ時鐘トモ、^{東大橋町少シク}岩附町、本町一丁目角ヨリ北側^{南側}表通り^{並ニ}常^{三丁目}東横町^{少シク}二丁目及ヒ十軒店残ラス、兩替町、品川町、釘店北鞘町、一石橋マテ残ラス、金吹町、元革屋町、駿河町、室町一二三丁目マテ、瀬戸物町^{中程ヨリ東}本小田原町一

十一月五日(十二月二十四日) 江戸淺草(池魚録)

風烈シク忽チ大火トナリ、堀江町二丁目三丁目、小船町二丁目、三丁目、一丁目^{一丁目ハ少シク}堀留町二丁目、^{少シク}堀江六軒町、芳町、葺屋町、堺町、新材木町、樂屋新路、新乗物町、杉ノ森、元大阪町、住吉町^{大半}和泉町、長谷川町、田所町、大丸新町^{大丸店ハ残り}通油町裏通り、元濱町、新大阪町彌兵衛町、富澤町、浪花町、^{大半}久松町^{少シク}橋町三丁目、若松町^{少シク}馬喰町一丁目^{北側}ヨリ四丁目マテ、通鹽町、横山町三丁目、米澤町一二丁目、藥研堀、^{少シク}吉川町、同朋町、淺草見附、平右衛門町、大六天代地、中代地、瓦町、茅町^{片側}及ヒ書替役所ニ至ルマテ悉ク焼亡シ、松平伊賀守下屋敷ニテ燒ケ止マリ、翌二日午九ツ時鎮火(池魚録)

十一月五日、夜四ツ時過淺草聖天町ヨリ失火、三劇場及ヒ茶屋残ラス、山ノ宿、花川戸マテ延燒シ、飛火ニテ本所小梅村ノ水戸邸焼亡ス(池魚録) 十一月二十九日(翌一月十七日) 大阪近江町火(池魚録)

九月晦日(十一月九日) 江戸神田須田町火(池魚録) 十月二日(十一月十一日) 江戸地震、大火(池魚録)(嘉永明治年間録) 十月二日夜、四ツ時地大ニ震ヒ屋舎倒レ、火起ルコ

二丁目残ラス、長澤町、安針町、本船町^{江戸橋角少シク}伊勢町^{日本橋、江戸橋}魚河岸残ラス燒亡シ、翌二十九日朝五ツ時鎮火ス(池魚録) ○續々泰平年表須田町失火

十二月晦日(翌二月十六日) 相模大山火(續々泰平年表) 安政二年(二千五百十五年) 正月二十九日(三月十七日) 江戸本所松前邸失火、回向院及横網町類焼(池魚録) 二月二十四日(四月十日) 江戸京橋火、延燒三四町(池魚録) 二月二十六日(四月十二日) 江戸築地火(池魚録) 二月二十八日(四月十四日) 江戸淺草材木町火(池魚録) 三月朔日(四月十七日) 江戸大火(池魚録)

三月朔日、夜九ツ時ヨリ小網町二丁目ヨリ失火、南

三月朔日、夜九ツ時ヨリ小網町二丁目ヨリ失火、南

ト五十餘ヶ所、今其ノ大略ヲ掲ケレハ、大手前酒井
 邸辰ノ口邊、和田倉門内會津邸内、忍邸、内藤邸、
 及ヒ馬場先門八代洲河岸邊ノ諸邸、幸橋内ノ諸邸、
 數寄屋橋内永井邸、本多邸、日比谷門内外ノ番所、
 鍋島及ヒ郡山ノ邸等悉ク燒亡シ、小川町ノ諸武家數
 十ヶ所燒ケ、本所ニテハ番場及ヒ石原邊、堅川通り
 綠町邊、花町邊、龜井戸及ヒ小梅邊五六ヶ所失火、
 深川、八名川町糶藏、大橋東河岸、常磐町、森下町、
 扇橋邊ノ武家町家、八幡一ノ鳥居邊、山本町、蛤明
 邊ニテ大凡三十町餘燒亡、南新堀大川端邊少シク燒
 ケ、新大橋際水野邸燒亡、鍛冶橋門ノ外南傳馬町二
 三丁目本材木町邊マテ、堅二町横四町餘燒亡、芝柴
 井町邊燒ケ、鐵砲洲ハ松平淡路守邸燒亡、下谷徒士
 町邊、御成路石川黒田及ヒ其ノ他ノ諸侯武家、池ノ
 端茅町、上野黒門前廣小路ノ東側、長者町等大凡十
 四五町燒亡、淺草馬道、田町、猿若町三劇場及ヒ其
 ノ近傍殘ラス燒ケ、花川戸ノ西側寺院トモ十五六軒
 及ヒ淺草寺内少シク燒ケ、黒船町、諏訪町、駒形堂

並木邊燒亡、千住及ヒ小塚原邊モ燒ケ、吉原ハ地震
 ノ前ヨリ、失火アリシカ地震ニテ家倒ルニ及ヒ、火
 又四方ニ起リ、廓中殘ラス燒亡、燒死スルモノ亦多
 シ(池魚錄)
 十月三日(十一月十二日)
 江戸城百人番所火(池魚錄)
 十月二十四日(十二月二日)
 江戸城紅葉山火(池魚錄)
 安政三年(二千五百十六年)
 正月元日(二月六日)
 江戸櫻田上杉邸火、小石川上餅差町火(池魚錄)
 五月十三日(六月十五日)
 大阪道頓堀火、翌十四日午刻鎮火(嘉永明治年間錄)
 八月二十五日(九月二十三日)
 江戸大風、芝及四谷火、死傷甚衆(嘉永明治年間錄)
 安政四年(二千五百十七年)
 六月(七月)
 下京大火、東本願寺焚(和漢年契追補)

安政五年(二千五百十八年)

二月十日(三月二十四日)

江戸大火(嘉永明治年間錄)

二月十日、夜五ツ時頃本小田原町ヨリ失火、西北ノ
 風烈シク忽チ大火トナリ、翌十一日巳中刻ニ至リテ
 鎮火、燒亡ノ町數百十八ヶ町、此ノ戸數十二萬四千
 五百四十軒(嘉永明治年間錄)

十一月十二日(十二月十六日)

江戸赤阪麻布大火(嘉永明治年間錄)

十一月十二日、晝八ツ半時頃赤阪三分阪ヨリ失火、
 西北ノ風烈シク大火トナリ、同所ノ武家及寺院等燒
 亡、一方ハ麻布六本木ヨリ飯倉片町マテ延燒シ、一
 方ハ芝魚籃觀音下マテ延燒シ、又一方ハ狸穴ノ組屋
 敷マテ延燒シテ、夜五ツ半時頃鎮火、右燒亡ノ場
 所、大凡一里十四五町ニ及フ(嘉永明治年間錄)

十一月十五日(十二月十九日)

江戸神田邊大火(嘉永明治年間錄)

十一月十五日、曉七ツ時頃外神田相生町ノ續キ俚俗

下谷新屋敷若林源作カ家ヨリ失火、北風烈シク大火

トナリ、松永町八軒町邊ヨリ佐久間町一二丁目マテ

鎌倉河岸邊ヨリ北紺屋町マテ延燒シ、北ノ方及ヒ東

南ノ方ハ須田町、小柳町ヨリ於玉ヶ池、龍閑町豊島

町マテ延燒シ、一方ハ通り旅籠町、田所町マテ延燒

シ、又一方ハ北紺屋町ヨリ具足町マテ、京橋川通り

ヲ限リ延燒シテ、七ツ時頃鎮火、右類燒ノ場所長サ

平均二十三町、幅七町許、燒ケ落チシ橋々ハ日本

橋、荒布橋、和國橋、辨慶橋、和泉橋等ナリト言フ

(嘉永明治年間錄)

安政六年(二千五百十九年)

二月二十一日(三月二十五日)

江戸大火(嘉永明治年間錄)

二月二十一日、夜八ツ時頃青山穩田松平近江守邸ヨ
 リ失火、南風烈ケシク忽チ大火トナリ、綠町、山尻
 町燒ケ、是レヨリ飛火ニテ、千駄ヶ谷燒ケ更ニ延燒
 シテ、四谷右京町邊ヨリ市ヶ谷自性院俗ニ前邊ニヲ
 ヲヒ、一方ハ權田原邊四ツ谷傳馬町大番町ヨリ内藤

新宿ニ及ヒ、一方ハ市ヶ谷町邊ヨリ牛込原町ニ及ヒ、若松町マテ殘ラス燒ケテ、高田馬場ヨリ早稻田邊ニヲヨヒ、又一方ハ目白不動近傍雜司ヶ谷四ツ谷町ノ邊ヨリ飛火ニテ、音羽一丁目及ヒ此ノ邊ノ武家農家多ク燒亡シ、翌二十二日晝四ツ時スキニ至リテ四方ノ火全ク熄ム、延燒ノ長サ二里十四町、幅平均十一町餘死傷スルモノマタ多シ(嘉永明治年間錄)

十月十七日(十一月十一日)
 江戸城本丸火(嘉永明治年間錄)
 文久三年(二千五百二十三年)
 六月三日(七月十八日)
 江戸城西丸火(嘉永明治年間錄)
 元治元年(二千五百二十四年)
 七月十九日(八月二十日)
 京都大火(和漢年契追補)
 慶應元年(二千五百二十五年)
 三月二十六日(四月二十一日)
 京都祇園新地大火(和漢年契追補)

閏五月十八日(七月十日)
 江戸田安邸火(嘉永明治年間錄)
 十二月十二日(翌一月二十八日)
 江戸淺草大火(嘉永明治年間錄)
 十二月十二日、夜四ツ時頃淺草田原町一丁目ヨリ失火、西北風烈シク延燒シテ、北ハ雷門内ニ及ヒ、南ハ黒船町ニ及フ、ソレヨリ火、本所へ飛ヒ、延燒シテ三ツ目邊ニ及ヒテ止ム(嘉永明治年間錄)

明治六年(二千五百三十三年)
 正月二十二日(三月二十二日)
 渡島箱館大火(北海道志)
 三月二十二日、夜函館豊川町ヨリ失火、延燒九街一千三百十四戸、死者五人アリ(北海道要)
 四月九日(五月五日)
 皇城火(明治史要)
 午前一時二十分後宮失火、滿城ニ延燒シテ四時三十分燼ス、天皇皇后赤坂離宮ニ避ケ、遂ニ以テ假皇居トス(明治史要)

十月二十五日(十二月十四日)

渡島福山火(北海道志)

十二月十四日、夜福山枝ヶ崎町失火、延燒五街三百三戸、罹災者ヲ舊城ニ置キ、粥ヲ給スル三日(北海道志)

明治八年(二千五百三十五年)

渡島箱館蓬萊町失火、延燒四百三十四戸(北海道志)

明治九年(二千五百三十六年)

三月朔日(三月二十六日)

渡島福山博知石町失火、延燒百六十餘戸(北海道志)

四月十六日(五月九日)

石狩親船町失火、延燒百九十六戸(北海道志)

十一月十八日(十二月二十五日)

廣島縣廳火(明治史要)

明治十年(二千五百三十七年)

十二月十九日(二月一日)

外務省火(明治史要)

明治十一年(二千五百三十八年)

十一月

渡島函館鱒淵町失火、延燒九百五十四戸(北海道志)

明治十二年(二千五百三十九年)

十二月二十八日(一月十七日)

札幌開拓使本廳火(北海道志)

十月二十三日(十二月六日)

渡島函館堀江町失火、延燒二千三百餘戸(北海道志)

十一月二十四日(十二月二十六日)

東京大火(實驗)

十二月二十六日、日本橋區箔屋町ヨリ出火築地海岸ニ至リテ止ム

明治十三年(二千五百四十年)

四月二十五日(五月十七日)

陸奥弘前火、延燒千餘戸(明治史要)

四月二十九日(五月二十一日)

越後三條^{浦原}火、延燒二千五百戸、死傷六十四人

(明治史要)

七月六日(八月七日)

越後新潟火、縣廳裁判所以下五千五百餘戶燒失(明治史要)

七月七日(八月八日)

越後柏崎火、延燒七百戶(明治史要)

十一月二十三日(十二月二十四日)

大阪火、延燒二千九百八十九戶(明治史要)

十一月二十六日(十二月二十七日)

司法省火(明治史要)

明治十四年(二千五百四十一年)

十二月二十七日(一月二十六日)

東京大火(實驗)

午前零時神田松枝町辨慶橋ヨリ出火、向南兩國深川

ニ至リ、二十七日午後二時鎮火

正月十三日(二月十一日)

東京大火(新聞)

午後六時二十五分、神田區小柳町ヨリ出火、人形

町、馬喰町、不殘燒失、合計町數三十九町、家數七

千四百八十九軒、半燒二十四軒、土藏三十八ヶ所、

公立小學校二ヶ所ニテ全ク鎮火セシハ十一時四十分
四月二十五日(五月二十二日)

後志小樽火、延燒八百戶(北海道志)

八月二十一日(十月十三日)

石狩辨天町火、延燒百五十八戶(北海道志)

明治十八年(二千五百四十五年)

三月二十日(五月四日)

能登北方村火(時事新報九百七十三號)

五月二日、午前十一時三十分、能登國珠洲郡北方村

ヨリ出火シ、同村ニ於テ人家百十七戶、土藏八棟、

火葬場一棟、厩二十棟、製鹽納屋十棟、厠納屋四十

五棟、物置納屋九棟、飯田村ニ於テ戸長後場一ヶ

所、郵便局一ヶ所、人家三百十七戶、土藏百四棟、

寺院二棟、小舟二艘、舟納屋四棟、物置納屋四十六

棟燒失シ燒死三人、負傷一人アリ(同上)

四月六日(五月三十一日)

越中富山大火(東京日々新聞第四千五百號乙及四千五

十九號乙)

五月三十一日、富山餅差町八十八番地第二號安田政
太郎ヨリ失火原因ハ「ランプ」ニ火ヲ點セントシテ誤リシナリ類燒ノ町數戶數
等ハ左ノ如シ

燒失町 富山總曲輪役場部内三ヶ町 同山王町役場
部内壹ヶ町 同古鍛冶町役場部内拾三ヶ町 同殿町
役場部内二十三ヶ町 同柳町役場部内拾壹ヶ町 東
田地方村 奥田村 西稻荷町 戶數大約六千二百二
十九戶

官署類燒の數 富山警察署 向河原派出所 富山驛
遞出張所 富山郵便局、富山電信分局 戶長役場三
ヶ所殿町、柳町、古鍛冶町 神社五宇、寺院十四宇 燒死八人、
負傷二人 橋梁三ヶ所(東京日々新聞第四千五百號
乙及四千五百十九號乙)

四月二十九日(六月十一日)

小樽港大火

六月十一日ノ夜、北海道小樽港入船町ヨリ失火、墨
深町、永井町、山の上町、相生町、有幌町等へ延燒
シテ戶數凡ソ五百餘燒失セリ

明治以來一萬戶以上燒失の大火災

明治十二年東京日本橋大火 明治十二年十二月二十六日

正午、東京市日本橋區箔屋町十六番地左官職福地岩次

郎方出火、西北の風烈しく、一萬六百十三戶(七萬四

千二百三十四坪)燒失、午後六時三十分鎮火、死者二

十四名、負傷八十四名、損害五千四百萬圓、原因火消

壺。

明治十四年東京神田大火 明治十四年一月二十六日午前

一時三十分、東京市神田區松枝町二十七番地鹽崎國次

郎方出火、西北風烈しく松枝町、橋本町、久右衛門町、

大和町、材木町、富松町、元岩井町、東紺屋町、豊島

町、東福田町、江川町、其の他日本橋、本所、深川の

各區に延燒、五十二箇町にて一萬六百三十七戶(十二

萬七千六百九十七坪)燒失、午後十一時四十分鎮火、

損害四百九十六萬圓、原因火鉢。

明治四十年函館大火 明治四十年八月二十五日午前十時

三十五分、北海道函館區東川町二百十七番地石鹼製造

業塚田歲次郎方ヨリ出火、東南一〇米四乃至一六米の

風にて飛火各所に延焼し、會所、壽、惠比須、大、大黒、鱧間、鍛冶、富岡、旅籠、天神、駒止、末廣、東濱、船場の十四箇町全焼、一部焼失したるは元、曙、汐見、青柳、春日、蓬萊、相生、辨天、船見、臺、山背泊、小舟、豊川、汐止、地藏、西川、寶、東川、仲濱、仲の二十箇町にして、罹災面積約四十萬坪、焼失戸數一萬二千三百九十戸、損害三千五百萬圓。

明治四十二年大阪北區大火 明治四十二年七月三十一日午前四時頃、大阪市北區空町一丁目七十番屋敷莫大地等にて一萬三千六百五十五戸（三十六萬九千四百三十八坪）焼失、損害千五百二萬四千五百三十圓。

大正十二年關東大震災火災 東京、横濱（別項の通り）昭和九年函館大火 昭和九年三月二十一日午後六時五十分、北海道函館市住吉町九十一番地無職杉澤八十八方出火、風速十八米乃至二十米、全市八十五箇町の内三十七箇町にて、全焼二萬二千六百六十七戸、損害一億二千三百九十餘萬圓、死者二千六百六十五名、傷者

九千四百八十五名、全市の三分の二を灰燼、翌二十二年午前六時鎮火。

明治以來五千戸以上焼失の大火災
東京數寄屋町火事 明治九年十一月二十九日午後十一時、東京市數寄屋町二番地鈴木貞藏方出火、數寄屋町、檜物町、箱屋町、上槇町、樽正町、下槇町、本材木町一丁目等、町數十七、八箇町にて八千五百五十戸（七萬二千六百六十二坪）焼失、翌午前六時鎮火、損害二千七百萬圓。

東京黒門町火事 明治十一年三月十七日午後九時三十分、東京市神田黒門町五番地淺井勝五郎方出火、紺屋町、東松下町、南乗物町、松田町其他合計三十一箇町にて五千二百二十戸（四萬六千六百一十一坪）焼失、翌午前四時鎮火、損害七百三十萬圓、原因放火説。

新潟大火 明治十三年八月七日午前一時、新潟市上大川前通六番町高橋理平所有板藏から失火、南東の風にて本間通、東堀町、古町通、西堀通、新塚小路より濱手

まで八十三箇町に亘り六千七百七十五戸焼失、翌午前八時鎮火、損害九百二十六萬圓。

東京神田大火 明治十四年二月十一日午後六時東京神田柳町發火、廿一町七、七五二戸焼失。

富山大火 明治十八年五月三十一日午後八時十五分、富山縣富山市餅指町安田政太郎方失火、南風烈しく官衙七箇所、小學校五箇所、社寺四十二宇、民家五千九百二十五戸、土藏納屋四百二十三棟焼失、潰家三十戸、焼失區域五十二箇町三箇村（奥田下新、廣田中島、東田地方）に亘り、橋梁の焼失せるもの六十九、焼死者九人、六月一日午前五時二十分鎮火。

青森大火 明治四十三年五月三日午後二時、青森市大字安方町第四番戸菓子製造業成田常吉方出火、安方町初め二十三箇町にて全焼五千二百三十二戸、半焼七戸、取潰七戸、計五千二百四十六、倉庫、土藏總坪數十二萬二千四百二十五坪。

東京吉原大火 明治四十四年四月九日午前十一時三十分頃、東京市淺草區新吉原江戸町一丁目二十番地貸座敷

美華登樓事鈴木濱之助方三階から出火、西南の烈風に

て、江戸町、揚屋町、角町、京町、五十間町、東町、田町、淺草町、田中町、地方今戸町、元吉町、山谷町、玉姫町、吉野町、橋場町、千束町、龍泉寺町、金杉下町、三輪町、東京府南千住町等にて全焼六千八百八十九戸、半焼六十九戸、午後十時鎮火。

大阪難波大火 明治四十五年一月十六日午前零時三十分、大阪市南區難波新地遊廓四番町百草湯煙筒の火の粉の爲、五番町娼妓置屋遊樂館の三階より出火、南は下寺町一丁目、北は上本町九丁目、東は谷町九丁目、西は難波新地四番町に延焼し、五千二百六十八戸焼失、午後零時四十分鎮火、損害三千萬圓。

明治以來二千戸以上焼失の大火災
新潟縣長岡市（明治 元・五・一九）
東京市京橋區（明治 二・二・二八）
東京市麴町區（明治 五・二・二六）
東京市神田區（明治 六・二・九）

- 富山縣高岡市 (明治一二・三・三)
- 北海道函館市 (明治一二・二・六)
- 群馬縣高崎市 (明治一三・一・二六)
- 大阪市南區 (明治一三・二・二四)
- 東京市神田區 (明治一三・二・三〇)
- 秋田縣秋田市 (明治一九・四・三〇)
- 大阪市西區 (明治二三・九・五)
- 岐阜縣岐阜町 (明治二四・一〇・二八)
- 東京市神田區 (明治二五・四・一〇)
- 埼玉縣川越町 (明治二六・三・一七)
- 新潟縣新發田町 (明治二八・六・二)
- 北海道函館市 (明治二九・八・二六)
- 東京府八王子町 (明治三〇・四・二二)
- 北海道函館市 (明治三一・九・一五)
- 神奈川縣橫濱市 (明治三一・八・二二)
- 富山縣富山市 (明治三一・八・二二)
- 富山縣高岡市 (明治三三・六・二七)
- 福井縣福井市 (明治三五・三・三〇)

- 北海道小樽區 (明治三七・五・八)
- 新潟縣新潟市 (明治四一・九・四)
- 東京市神田區 (大正二・二・二〇)
- 靜岡縣沼津市 (大正二・三・三)
- 山形縣米澤市 (大正六・五・二二)
- 神奈川縣橫濱市 (大正八・四・二八)
- 北海道函館市 (大正一〇・四・一四)

世界の大火 (英國デーリーメール所報に依る)

- 一六六六年 ロンドン大火
- 一八一二年 モスコイ大火
- 一八七一年 シカゴ大火
- 一八七一年 巴里大火
- 一八七二年 ポストン大火
- 一九〇四年 バルチモア大火
- 一九〇六年 桑港大震火災
- 一九一七年 サロニカ大火
- 一九二三年 東京大震火災 (大正十二年)

右の内一六六六年の倫敦大火、一九〇六年の桑港大震火災、それに我が大正十二年の東京大震災を以て普通世界三大火災と稱する。

一六六六年の倫敦大火 一六六六年九月二日 (日曜)の午前一時頃に、テムズ河に架せられた倫敦橋に接した狭い小路の木造家屋の立ち並んだブディング・レーン (餅小路) の、一説にはキングと稱する麵麩屋の竈から出火したとも云ふが、その火が川沿ひの街をば傳つて燃え擴がり、遂に四日間に亘つて當時の倫敦市街の四分の三 (或は六分の五とも傳へる) を灰燼し、王宮を初め政治街、金融街等全滅、有名なセントポールの大寺院以下八十七寺院も焼失した。

焼失家屋	一三、二〇〇軒
焼失寺院	八七寺
焼失面積	五三五、〇〇〇坪
損害總額	一億一千万圓
焼死者	八千人

この火災の原因に就ては當時盛に流言蜚語が飛んで、

新教徒を呪ふ羅馬舊教徒が放火をして廻つた (別項「災害と流言蜚語」の項参照) などと傳へられ、なか／＼原因が分らなかつた。所がその翌年佛蘭西人の銀細工職人ユーベルといふものが自ら放火をしたのだと言つて自首して出たので、直ちに裁判に附され、その結果死刑の言渡しを受け處刑されたが、それも後になつて、實際はユーベルが生活難の結果一つの死に方を選んだのだと知れて、英國法廷の恥辱だとも叫ばれるに至つた。原因は今に至るも曖昧らしく、日本の關東大震火災の時のやうに天譴説なども出たりして、その前年の悪病大流行と並べて神意に片附けられた様子もある。

尙ほ當時の倫敦には組織立つた消防はなく、消防の設備が喧しく言はれ出したのは此の大火を経験してからで、保險會社などが大に率先してその組織に携つたと云ふことである。

一九〇六年の桑港大震火災 一九〇六年四月十八日 (火曜) 午前五時頃米國西海岸に大地震があつて、桑港では

建物は破壊し、瓦斯管が破裂したりして、其の結果市内三十二箇所から出火し、一齊に火焰を揚げた。當時桑港の消防員は約六百人、蒸氣ポンプ三十八臺を有してゐたが、地震と同時に水道の鐵管が破壊され、給水が全く不能となつた爲め、火は燃え放題に擴がり、遂に同二十一日まで四日間に亘つて全市の大半を烏有に歸した。

焼失家屋 二萬五千軒
焼失面積 三百六十八萬坪
損害總額 七億五千萬圓

火災保險會社の填補額のみでも一億五千萬圓を突破し、中には支拂不能に陥つた會社も出來た。世界の經濟界に所謂地震約款論が持ち上つて來たのも此の震火災の結果である。

現時に於ける桑港の偉觀は全く其の後の建設復興に依るもので、其の消防設備に於て高壓防火水道の施設の如きは世界にも誇るべきものとされ、工費五百七十五萬圓を以て一九〇九年に著工、一九一三年に竣成したもの。尙ほ外に百四十二個の地下貯水槽が特設せられ、八百九

十三萬二千ガロンの水が満々と湛へられてゐる。

關東大震火災の被害概略

東京市の被害（警視廳調査）

焼失面積 一〇、四八五、九三六坪
戸數 二九五、三五七戸
棟數 四五一、六二六棟
損害額 一、四六三、七九〇、〇〇〇圓
死者 燒死者 五五、三三三人
溺死者 五、〇六三人
傷者 重傷者 六、五四八人
輕傷者 二二、五〇三人
行衛不明 三六、六三四人
神奈川縣の被害（神奈川縣調査）

焼失面積 三、九〇〇、〇〇〇坪
戸數 燒失 五五、八二六戸
倒壊 一八、一四九戸
損害額 一、一八〇、九七〇、〇〇〇圓
死者 重傷者 二一、三八四人
輕傷者 三、一四一人
行衛不明 七、〇九四一人
一、九五一人

火

定價六圓八〇錢

著作者 西澤勇志
發行者 草野貞之
印刷者 株式會社 富士雄
製本者 中野製本所 中野和一
發行所 株式會社 白水社
東京市神田區小川町三ノ八
振替東京三三二二八番
電話(25)三五九八番

昭和17年11月27日印刷
昭和17年12月10日發行 (2000部)

出文協會員 一二六五〇七番
出文協承認 あ二九〇〇七九號
配給元 日本出版配給株式會社

放射能 (上)

キュリー夫人著
皆川理・杉本朝雄・三宅静雄共譯

B五判 價 五・五〇
洋布裝 送 四・四五

續刊

ラヴ・オアジエ傳	江上不二夫著 一・六〇	エーレルリッヒ博士の想ひ出	近藤忠雄譯
若き獨創の危機	吉倉正義著 一・六〇	佛蘭西化學史	植村琢著
未開人の世界・精神病者の世界	宮城音彌譯 一・六〇	原子スペクトル	荒木源太郎譯
物質觀の歴史	スヴェドベリ著 一・六〇 田中實譯 一・五〇	水の	岩崎岩次著
體質の科學	木田文夫著 一・五〇	子供の性格の起源	ウヰアロン著 木田文夫譯
原始文化の探究	古野清人著 一・五〇	火	水上武者著
研究と組織	チヤコチン著 一・五〇 稲村耕男譯 一・五〇	科學する人	西尾昇譯
青年の人格	吉倉正義著 一・五〇 佐藤正義著 一・五〇	新物理學の構造	ジユウウエ著 矢野健太郎譯
原子の人工轉換	チノ敬造譯 一・五〇 村岡友吉譯 一・五〇	時	渡邊慧著
成層圏へ	岩崎友吉著 一・五〇 ピエル・キュリー傳 一・五〇	航空機	甲斐茂吉著
天才の疾患と宿命	渡邊慧譯 一・五〇 ベラウソン著 一・五〇	結核と闘ふ人々	貝田勝美著
ゴムの化學	フロインドリッヒ著 一・五〇 桂井富之助譯 一・五〇	海	宮城音彌著
		洋	ジョン・マレー著 菅原健譯

現代獨逸國民文學

第一卷 怒	濤 (文協推薦)	グリゼ	國松孝二譯	送價 二・〇〇
第二卷 神	と	ワゲル	若林光夫譯	送價 二・〇〇
第三卷 老教授ひとり旅	村	ファラダ	石川敬三譯	送價 二・五〇
第四卷 森のゼバスチアン	旅	シュナッタ	白井竹次郎譯	送價 二・〇〇
第五卷 不屈の種族	森	ヴエスベル	齋藤久雄譯	送價 二・〇〇
第六卷 神を愛す	種族	コルベンハイヤー	手塚富雄譯	送價 二・八〇
第七卷 單純なる生活	愛	ウィーヒェルト	加藤一郎譯	近 二・二五
第八卷 初	生活	メヒョー	春田伊久藏譯	刊
第九卷 ヴエルダン戰の七人	夏	ウエーネル	和田洋一譯	刊
第十卷 ドナウ河の妖精	七人	マックス・メル	南順三譯	刊
第十一卷 聖者の家	妖精	シュテール	成瀬・阿部共譯	刊
第十二卷 聖者の家	家	シュテール	成瀬・阿部共譯	刊

ドイツ文學

ゲーテ 澤西 健譯
親和力 價一・八〇 送・一五
ゲーテ 澤西 健譯
若きエルテルの悩み 近刊
クライスト 田中康一譯
ミヒヤエル・コールハース 價一・六〇 送・一五
ホフマン 木暮 亮譯
スキュデリー嬢 價一・六〇 送・一五
ビューヒネル 青木重孝譯
ダントンの死 價一・八〇 送・一五
ケラー短篇集 中村政雄譯
ゼルトヴィラの人たち 價一・五〇 送・一五
シュタイフェル 吹田順助譯
石灰石 價一・五〇 送・一五
ロイテル 渡邊格司譯
佛蘭西時代より 價一・三〇 送・一五

シュトルム 中村政雄譯
グリースフース年代記 價一・五〇 送・一五
シュトルム短篇集 馬場久治譯
人形つかひ 價一・三〇 送・一五
トオマ 實吉捷郎譯
新悪童物語 價一・二〇 送・一五
ハウプトマン 橋本忠夫譯
基督狂全二卷 各一・六〇 送・一五
リール 森永 隆譯
リール短篇集 近刊
ラーゲルレフ 丸山武夫譯
ゲスタ・ベルリンクの傳説全三卷 各一・五〇 送・一五
ヤコフセン 澤西 健譯
ここならば薔薇咲かむ 價一・〇〇 送・一五
宮原晃一郎譯編
北歐近代短篇集 價一・五〇 送・一五

951
L

18年 2月 26日

日
元
月
年

終